

令和7年度 加須市こども・若者・子育て支援計画 取組結果

1 加須市こども・若者・子育て支援計画における評価について

本計画では、事業(取組)の実施状況及び事業実施による評価を行うにあたり、成果指標(成果指標が設定されていない場合は活動指標)の達成状況を基準とします。

また、評価は原則として「指標」ごとに実施します。

2 令和7年度 評価対象

「加須市こども・若者・子育て支援計画に掲げる12の基本目標に基づき、指標を設定している18の取組および指標を設定していない163の取組について評価を実施した。

3 項目の評価

各取組についての評価基準は、以下の区分において評価を行った。

<指標を設定している取組の評価区分>

評価の区分	達成度の評価基準
1 目標を達成	当該年度に実施すべき取組を予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成したものをいう。
2 概ね達成	当該年度に実施すべき取組を予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が概ね表れた。「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
3 やや遅れている	当該年度に実施すべき取組を行ったものの、事業実施による効果が小さかった。「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
4 大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。
5 評価対象外	状況の変化が生じたり、数年に1度又は隔年で実施するもので、評価の対象外とするもの。

<指標を設定していない取組の評価区分>

<評価の区分>	達成度の評価基準
1 概ね達成	当該年度に実施すべき取組を円滑に行えた。
2 やや遅れている	当該年度に実施すべき取組のうち、いくつか遅れが生じている。
3 大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞っている。
4 評価対象外	状況の変化が生じたり、数年に1度又は隔年で実施するもので、評価の対象外とするもの。

4 成果状況の把握

成果状況の把握については、次の成果判断基準に基づき判定し、その状況を把握した。

<評価の区分>

成果	成果判断基準
A 非常に成果があった	計画に位置付けられたすべての項目に置いて達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
B 相当程度成果があった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が80%以上であった。
C 成果があった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%以上80%未満であった。
D 成果がなかった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%未満であった。

令和7年度 加須市こども・若者・子育て支援計画に係る取組項目一覧

＜指標を設定している取組の評価区分＞

No.	取組名	指標	担当課	R7評価
基本目標1 こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる				
1	こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる	こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思うこども・若者の割合	子育て支援課	目標を達成
基本目標2 児童虐待からこどもを守る				
1	児童虐待からこどもを守る	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合	すくすく子育て相談室	目標を達成
基本目標3 こども・若者を自殺や犯罪などから守る				
1	こども・若者を自殺や犯罪などから守る	こども・若者（29歳以下）のこころの健康相談利用率	いきいき健康医療課	やや遅れている
2	こども・若者を自殺や犯罪などから守る	人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	交通防犯課	やや遅れている
基本目標4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える				
1	配慮を要するこども・若者の暮らしを支える	子育て応援フードドライブへの食品等の寄贈者（団体又は個人）の数（延べ数）	子育て支援課	概ね達成
2	配慮を要するこども・若者の暮らしを支える	障がい児対象サービス利用者数	障がい者福祉課	目標を達成
基本目標5 こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる				
1	こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる	安心できる場所の数が一つ以上あるこども・若者の割合	子育て支援課	概ね達成
基本目標6 未来を切り拓くこども・若者を応援する				
1	未来を切り拓くこども・若者を応援する	就業支援各種セミナー等参加による就業者数	産業振興課	やや遅れている
基本目標7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する				
1	ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する	「男女共同参画推進事業所表彰」の表彰事業者数	人権・男女共同参画課	目標を達成
基本目標8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす				
1	こども・若者の育ちの「支え手」を増やす	ファミリー・サポート・センターの利用件数	すくすく子育て相談室	概ね達成
基本目標9 結婚・出産の希望を実現させる				
1	結婚・出産の希望を実現させる	出会いの機会を提供するための婚活イベントへの参加者数（延べ人数）	人権・男女共同参画課	目標を達成
2	結婚・出産の希望を実現させる	市の助成を受けて不妊治療を受けた人の人数	すくすく子育て相談室	概ね達成
基本目標10 親と子の健康を支える				
1	親と子の健康を支える	3～4か月児健診の受診率	すくすく子育て相談室	概ね達成
2	親と子の健康を支える	休日・夜間における小児第二次救急輪番の実施率	いきいき健康医療課	目標を達成
基本目標11 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる				
1	こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる	市のホームページで子育てや教育について掲載しているページへのアクセス回数	シティプロモーション課	目標を達成
2	こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる	「赤ちゃんの駅」の設置箇所数	すくすく子育て相談室	目標を達成
基本目標12 「子育て」・「子育て」を支える				
1	「子育て」・「子育て」を支える	保育所等への入所待機児童数	こども保育課	目標を達成
2	「子育て」・「子育て」を支える	自分の将来の人生設計（仕事や生活など）について考えたことがあるこども・若者の割合	子育て支援課	目標を達成

<指標を設定していない取組の評価区分>

記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
基本目標 1 子ども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる				
(1) 子ども・若者の人権が尊重される社会環境づくり				
ア	「子どもの権利条約」の考え方を含め、子ども基本法の趣旨や内容などが社会全体で共有されるよう、ホームページなどで広く情報発信します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
イ	子ども基本法の趣旨や内容などについて、子ども・若者の理解が深まるよう、子ども家庭庁が子ども・若者向けに作成した資料や動画を有効に活用します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
(2) 子ども・若者が意見を表明する機会の確保				
ア	小・中学生が、未来に向けて考えていることや、日常生活や学校生活の中で感じていることを、市や大人に伝える機会を設けます。	継続（改善）	生涯学習課	概ね達成
イ	子ども・若者の市議会への理解と関心を高めるとともに、その意見を取り入れるための取組を推進します。	休止	議事課	評価対象外
ウ	若者が地域のために実施している市の魅力の発掘・発信等の活動を支援します。	継続（改善）	市民協働推進課	概ね達成
エ①	児童館や放課後児童健全育成室などで行うイベントの企画や運営に、子ども・若者の意見を積極的に取り入れます。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
エ②	児童館や放課後児童健全育成室などで行うイベントの企画や運営に、子ども・若者の意見を積極的に取り入れます。	実施	子ども保育課	概ね達成
オ	子どもを対象とした事業の企画や運営への子ども・若者の参画を促進します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
基本目標 2 児童虐待から子どもを守る				
(1) 子ども・若者の人権が尊重される社会環境づくり				
ア	すくすく子育て相談室に家庭児童相談員を配置し、子どもの養育に関する相談指導を行い、家庭における子どもの福祉を増進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
イ	要保護児童対策地域協議会（代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議）を開催して関係機関との連携を強化し、要保護児童などに対する情報交換や支援についての協議を行い、児童虐待の予防から早期発見・早期対応、保護、支援、アフターケアまでを総合的に支援します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
ウ	虐待を発見した、虐待を受けている、虐待をしてしまったなどの情報を早期に把握し、早期対応につなげるため、児童虐待を発見等した場合の相談窓口を周知します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
エ	児童虐待の深刻さや子どもの安全を守ることの重要性を広く啓発するため、児童虐待防止のシンボルである「オレンジリボン運動」への参加や、民生委員・児童委員及び主任児童委員と共同で実施する児童虐待防止啓発活動などを推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
(2) 社会的養育の充実				
ア	保護者の育児疲れや疾病などの理由により家庭における子どもの養育が一時的に困難となった場合や、保護者の育児不安や過干渉などにより子ども自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合などの子どもの短期預かりを行う施設を確保します。	継続（改善）	すくすく子育て相談室	概ね達成
イ	保護を必要とする子どもの里親委託を推進するため、埼玉県との連携や里親支援センターを活用するなど、里親制度を周知します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
ウ	児童虐待により家庭での養育が困難であって、施設入所による支援が必要な場合に、母子生活支援施設と連携して、母子の生活の安定や親子関係の再構築などを支援します。	継続（改善）	すくすく子育て相談室	概ね達成
基本目標 3 子ども・若者を自殺や犯罪などから守る				
(1) 子ども・若者の自殺対策				
ア	市が実施するこころの健康づくりのための取組について、子ども・若者になじみやすいSNSなどを活用して発信し、利用を促します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
イ	自殺予防週間（9月10日～9月16日）や自殺対策強化月間（3月）に、国や埼玉県などと連携して、子ども・若者の自殺予防について、子ども・若者に届くように啓発します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
ウ	悩みを抱えている子ども・若者のSOSに気づくことができる人材を育成するため、子ども・若者への支援に携わる人のゲートキーパー研修への参加を促進します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
エ	各小・中学校における指導体制を充実させ、いじめを未然に防止し、早期に発見し、早期に対応します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
オ	病気や生活困窮などの困難を抱えている子ども・若者が、孤立に陥って抱え込まないようにするため、様々な機会を捉えて相談の機会や利用できるサービスなどの情報を発信して、これらにつなげることができるようにします。	継続（改善）	人権・男女共同参画課	概ね達成
(2) インターネット対策の推進				
ア	子どもとその保護者に対し、フィルタリングの促進や保護者による子どもの携帯電話・スマートフォンの使用時間の確認、デジタルデバイスの長時間利用による健康への影響など、子どもが安心してインターネットを利用できる環境づくりについて周知します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
イ	SNS上での子どもの性被害や人権侵害などを防ぐため、情報モラル教育を推進し、子どものメディアリテラシーの習得を図ります。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
(3) 子ども・若者の性犯罪・性暴力対策				
ア	性犯罪・性暴力に遭った人やその家族などからの相談に応じ、必要とする情報や支援を総合的に提供する相談窓口について、子ども・若者に周知します。	実施	交通防犯課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	イ①	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	調査・検討	子育て支援課	概ね達成
	イ②	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	実施	こども保育課	概ね達成
	イ③	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
(4) 犯罪、事故、災害から子どもを守る環境整備					
	ア	犯罪の発生状況や防犯情報などをホームページや防災行政無線、メール、LINEなどで配信し、地域全体の防犯意識を高めます。	実施	交通防犯課	概ね達成
	イ①	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	実施	交通防犯課	概ね達成
	イ②	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	実施	こども保育課	概ね達成
	イ③	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	イ④	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	実施	危機管理防災課	概ね達成
	ウ①	防犯灯の設置や維持管理を適切に行うとともに、通学路の安全確保や交通安全施設の整備を推進します。	実施	交通防犯課	概ね達成
	ウ②	防犯灯の設置や維持管理を適切に行うとともに、通学路の安全確保や交通安全施設の整備を推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	エ①	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによるこどもの見守り活動を推進します。	実施	交通防犯課	概ね達成
	エ②	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによるこどもの見守り活動を推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	エ③	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによるこどもの見守り活動を推進します。	継続（改善）	管理契約課	概ね達成
	オ	犯罪による被害の軽減と早期回復のため、犯罪被害に遭った人やその家族の声を聴き、必要とする情報の提供や支援を総合的に提供し、支援する相談窓口を周知します。	実施	交通防犯課	概ね達成
(5) 非行防止と立ち直り支援					
	ア	小・中学生を対象に、万引きやいじめ、薬物乱用、SNSなどに係るインターネットの正しい使い方などを題材とした授業や非行防止教室、薬物乱用防止教室などを開催します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	イ①	関係機関や関係団体と連携して、犯罪防止や非行防止などの防犯活動を推進します。	実施	交通防犯課	概ね達成
	イ②	関係機関や関係団体と連携して、犯罪防止や非行防止などの防犯活動を推進します。	継続（改善）	生涯学習課	概ね達成
	ウ	「社会を明るくする運動」などを通じて、罪を犯したこども・若者の更生について社会全体の理解を深めます。	継続（改善）	地域福祉課	概ね達成
	エ	保護司や更生保護活動団体の活動への支援を通じて、犯罪や非行を行ったこども・若者の立ち直りを支援します。	継続（改善）	地域福祉課	概ね達成
基本目標4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える					
(1) こども・若者の貧困の解消に向けた対策の推進					
	ア	こども食堂やフードパントリーの活動をする団体への支援を通じて、経済的に厳しい状況に置かれているこども・若者の食や学びを支援します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	イ	生活困窮により保護が必要な子育て世帯に対し、生活困窮の程度に応じて保護を実施するとともに、自立に向けて就労を支援します。	継続（改善）	生活福祉課	概ね達成
	ウ	生活に困窮している若者について、自立した生活を送ることができるよう支援プランを作成し、適切なサービスにつなげるなど支援します。	継続（改善）	生活福祉課	概ね達成
	エ	経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、給食費や学用品費、校外活動費などの必要な援助をします。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	オ	生活保護受給世帯の中学生及び高校生並びに就学援助受給世帯の中学3年生の学習支援をします。	継続（改善）	生活福祉課	概ね達成
(2) ひとり親家庭等への支援					
	ア	経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	イ	ひとり親家庭等の児童とその保護者が、安心して必要な医療を受けられるよう、医療費の一部を助成します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	ウ	生活基盤の安定に資する専門資格の取得を目指す母子家庭の母又は父子家庭の父に、自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金などを支給し、就業を支援します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	エ	父母の一方又は父母がともに死亡した児童の保護者に遺児手当を支給し、児童の福祉を増進します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	オ	交通遺児を養育している人に交通遺児支援金を支給するとともに、埼玉県交通安全対策協議会が行う援護金等の給付制度を周知することにより、交通遺児を支援します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
	カ	養育費の履行が確保されるようにするため、養育費に関する相談窓口を周知するとともに、関係課の連携を強化します。	調査・検討	子育て支援課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
(3) 障がいなどのある子ども・若者への支援					
	ア	精神又は身体に重度の障がいがあるため、日常生活において特別の介護を必要とする子ども・若者に対し、障がいの程度や年齢に応じて、障害児福祉手当又は特別障害者手当を支給します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	イ	精神又は身体に重度の障がいのある在宅の子ども・若者に対し、在宅重度心身障害者手当を支給します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	ウ	障がいのある就学前の子どもに対し、子どもの発達に応じて、集団保育や就学に向けた指導訓練の場を提供します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	エ	家庭・学校と教育センターが連携した特別支援教育を充実させます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	オ	医療的ケア児等コーディネーターの配置を進めるとともに、関係機関と連携し、支援体制の整備を進めます。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	カ	障がいのある子ども・若者の日中活動の場や創作的活動の機会を確保します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	キ	障がいのある18歳未満の子ども・若者が、サービス提供事業者から必要なサービスの提供を受けた場合に、利用者負担を除くサービス費用を給付します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	ク	屋外での移動が困難な障がいのある子ども・若者の地域での自立した生活と社会参加を促進するため、移動する際の付き添い支援や、自動車運転免許取得費、自動車改造費、自動車燃料費及び福祉タクシー利用料金などに対し助成します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	ケ	障がい者就労支援センターを共同設置して、就労を希望している障がいのある若者に就労に関する相談支援や情報提供などを行い、経済的自立と社会参加を促進します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	コ	スポーツ交流大会を開催して、障がいのある子ども・若者やその介護者などのスポーツを通じた交流を推進します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
	サ	行政情報の多言語対応を推進し、外国籍の子ども・若者の日常生活や行政手続きにかかる負担を軽減します。	拡充	総務課	概ね達成
	シ	日本語指導担当教員及び日本語指導助手を配置し、外国籍の児童・生徒が日本の学校の生活リズムや学校生活に必要な最低限の日本語を習得できるよう支援します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	ス	外国籍の人のための日本語教室を運営する市内ボランティア団体の活動を支援します。	実施	総務課	概ね達成
(4) ヤングケアラーへの支援					
	ア	ヤングケアラーに関する相談支援窓口（すくすく子育て相談室）を周知するとともに、学校、教育・福祉などの関係課、関係機関、関係団体などでも相談を受け、連携して対応に当たります。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	制度や分野が異なる関係課、公的団体、民間関係団体などがヤングケアラーの課題と支援策についてグループワークを行う「ワーキンググループ」の取組を推進し、地域全体でヤングケアラーを支援する体制を構築します。	拡充	すくすく子育て相談室	概ね達成
	ウ	ヤングケアラーについての理解を深めるため、広報紙やホームページで情報を発信するほか、研修会を開催します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	エ	ヤングケアラーに関する調査を定期的に実施し、ヤングケアラーの実態の把握に努めます。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
(5) ひきこもりや不登校等の子ども・若者への支援					
	ア	全中学校にスペシャルサポートルームを開室するとともに、各小・中学校を定期的に巡回訪問するスクールカウンセラーを配置します。また、子どもや保護者からの相談に応じることができるよう、教育センターの機能を充実させます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	イ	不登校傾向の子どもに教育を受ける機会と場を提供するとともに、ひきこもりの解消と、どこにもつながらない子どもを0（ゼロ）にするための支援を充実させます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	ウ	市のひきこもりに関する相談窓口において、保護者などからの相談に応じるとともに、埼玉県ひきこもり支援に関する相談窓口や民間支援団体などを周知します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
	エ	関係機関と連携して、働くことに悩む若者やその保護者を対象とした相談会などを開催し、就労に向けて支援します。	実施	産業振興課	概ね達成

基本目標5 子ども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる

(1) 子ども・若者の居場所づくりの推進					
	ア①	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、子ども・若者にとってより良い居場所となるよう、子ども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	実施	子育て支援課	概ね達成
	ア②	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、子ども・若者にとってより良い居場所となるよう、子ども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	実施	こども保育課	概ね達成
	ア③	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、子ども・若者にとってより良い居場所となるよう、子ども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	実施	図書館課	概ね達成
	ア④	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、子ども・若者にとってより良い居場所となるよう、子ども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	調査・検討	道路公園課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	ア⑤	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	実施	スポーツ振興課	概ね達成
	イ	個人や民間団体などが主な担い手となつて行われる居場所づくりについて、担い手による自主的・主体的な運営を基本とした上で、居場所の創設や活動の継続を支援します。	実施	子育て支援課	概ね達成
	ウ①	参加・体験型の事業やイベントを開催し、こども・若者が科学や自然、伝統文化などに触れることができる機会を提供します。	実施	環境政策課	概ね達成
	ウ②	参加・体験型の事業やイベントを開催し、こども・若者が科学や自然、伝統文化などに触れることができる機会を提供します。	継続（改善）	生涯学習課	概ね達成
	エ	こども・若者の居場所づくりへの支援に取り組む企業との連携を進めるとともに、その活動を「見える化」することによって、支援の輪を拡大します。	継続（改善）	子育て支援課	やや遅れている
	オ	こども・若者が居場所につながりやすくするため、市内の居場所に関する情報を集約して公表します。	実施	子育て支援課	概ね達成
(2) 社会形成への参画支援					
	ア	中学生の職場体験学習やふれあい講演会の実施を支援し、進路指導・キャリア教育を充実させます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	イ	若者の職業体験の機会を確保するため、市役所におけるインターンシップの受け入れを推進します。	実施	職員課	概ね達成
	ウ①	こどもが、将来、安全で豊かな生活を営むことができるようにすることや、より良い社会づくりに向けて主体的に行動できる態度を養うことを目的として、小・中学生を対象とした「消費者教育」や「金融経済教育」に取り組みます。	継続（改善）	人権・男女共同参画課	概ね達成
	ウ②	こどもが、将来、安全で豊かな生活を営むことができるようにすることや、より良い社会づくりに向けて主体的に行動できる態度を養うことを目的として、小・中学生を対象とした「消費者教育」や「金融経済教育」に取り組みます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	エ	若者の選挙や政治への関心を高める「主権者教育」や啓発活動に取り組めます。	継続（改善）	行政委員会事務局	概ね達成

基本目標6 未来を切り拓くこども・若者を応援する

(1) こども・若者の夢の実現や就学等への支援

ア	市の未来を支えていく若者の夢の実現に向けたチャレンジを市全体で応援します。	継続（改善）	市民協働推進課	概ね達成
イ	経済的な理由により修学が困難な若者に対して学資金を給与し、有用な人材の育成を目指す。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
ウ	高等教育を受けるに当たり経済的な支援が必要な学生などに、国が実施する高等教育の修学支援新制度（授業料などの減免、給付型奨学金）が利用されるよう、制度を周知します。	実施	子育て支援課	概ね達成
エ	高校・大学生年代の若者の就学（修学）等への支援について、国や県へ要望し、あるいは国や県と連携します。	実施	子育て支援課	概ね達成

(2) 若者の就労支援

ア	関係機関と連携して、就職活動の進め方や面接対策など、就職に必要なスキルを身に付けるための就職支援セミナーを開催します。	実施	産業振興課	概ね達成
イ	加須市ふるさとハローワーク、ハローワーク行田、埼玉県などと連携し、市内の会場で就職セミナーや面接会を開催するなど、若者の就職活動を支援します。	実施	産業振興課	概ね達成
ウ	働くことに踏み出せない若者の就労を促進するため、関係機関と連携して、職業的自立に悩む若者やその家族を対象とした相談会などを開催します。	実施	産業振興課	概ね達成

基本目標7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する

(1) 企業による働き方改革の推進、社会全体の気運醸成

ア	仕事と生活の両立や男女が共同して参画できる職場づくりに取り組んでいる事業所を表彰し、優れた取組事例を周知することによって、企業による働き方改革を促進します。	実施	人権・男女共同参画課	概ね達成
イ	国及び県の働きやすい企業の認定制度を周知することにより、企業による働き方改革を促進します。	実施	産業振興課	概ね達成

(2) 共働き・子育ての推進

ア	男女共同参画に関する講演会やセミナー、出前講座の開催などにより、社会における共働き・子育てについての意識を醸成します。	実施	人権・男女共同参画課	概ね達成
イ	男性の育児に関する理解と参加をさらに促進するため、育児に関する事業等への男性（パパ）の参加を促進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
ウ	国による共働き・子育てを応援する制度を周知します。	調査・検討	子育て支援課	やや遅れている

基本目標8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす

(1) こども・若者の成長を支える担い手の養成

ア	幼児教育・保育に携わる人材を安定的に確保するため、ハローワークや養成施設などとの連携、人材派遣の活用、職場環境の改善、メンタルヘルスケア、職員の処遇改善などに取り組めます。	実施	こども保育課	概ね達成
イ	民生委員・児童委員の確保に向けた取組を推進します。	継続（改善）	地域福祉課	概ね達成
ウ	子育て中の人との交流の機会を提供し、子育てサークルなどの組織化に向けたきっかけづくりや持続的な活動となるよう側面から支援します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	エ	育児への支援をすることができるとしてファミリー・サポート・センターに登録する「協力会員」の確保と養成をするため、会員養成講習会などの開催について周知するとともに、会員相互の交流を促進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
(2) 多様な担い手による持続的な活動の推進					
	ア①	民生委員・児童委員や母子保健推進員による、こどもに関する相談支援や子育て支援活動を推進します。	継続（改善）	地域福祉課	概ね達成
	ア②	民生委員・児童委員や母子保健推進員による、こどもに関する相談支援や子育て支援活動を推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	子育ての孤立感を解消するため、外出が困難又は外出を希望しない、未就学児がいる家庭をボランティアが訪問し、支援します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	ウ	ファミリー・サポート・センターの協力会員が、利用会員の仕事と育児の両立を支援する取組を推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	エ	子育てと社会参加の両立を支援するため、子育て中の人が、市が主催するセミナーや講演会などに参加する場合に、その間、ボランティアがこどもを預かる託児サービスを推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	オ	地域と学校の協働による学習支援、学校の環境整備、登下校時のこどもの安全の確保などの活動を推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成

基本目標9 結婚・出産の希望を実現させる

(1) 結婚を望む人への支援					
	ア	結婚を希望する人へ相談支援をするほか、出会いの機会を提供します。	実施	人権・男女共同参画課	概ね達成
(2) 不妊・不育症に悩む人への支援					
	ア	不妊検査や不育症検査に要する費用の一部を助成し、不妊や不育症に悩む人に早期の受診を促します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	高額な医療費がかかる不妊治療を受けやすい環境を整備するため、不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的な負担を軽減します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
(3) プレコンセプションケアの推進					
	ア	若者の予期せぬ妊娠や性感染症などへの適切な相談支援などの必要性が高まっていることを踏まえ、小・中学校で性と健康に関する教育を実施し、性や妊娠に関する正しい知識の普及と健康管理の実施を促します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	イ①	様々な機会を捉えて、性と健康に関する知識の普及に努めます。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ②	様々な機会を捉えて、性と健康に関する知識の普及に努めます。	実施	いきいき健康医療課	概ね達成

基本目標10 親と子の健康を支える

(1) 妊娠から子育てまでの切れ目のない支援					
	ア	乳幼児健診を実施し、乳幼児の発育・発達の流れや疾病を早期に発見して早期の対応につなげるにより乳幼児の健康を保持、増進するとともに、5歳児健診の検討など出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施に努めます。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	小児定期予防接種費用の全部及び小児インフルエンザ予防接種費用の一部を助成し、接種率を向上させることにより、こどもの予防接種対象疾病への罹患の防止に努めます。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	ウ	保健師や言語聴覚士などによる相談支援や親子・育児教室の開催などにより、ことばの遅れや発達などに心配のあるこどもの発達を促すとともに、養育者の育児の不安や負担を軽減します。	継続（改善）	すくすく子育て相談室	概ね達成
	エ	妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査などにかかる費用の一部を助成し、母体と胎児の健康を保持、増進します。	拡充	すくすく子育て相談室	概ね達成
	オ	こども家庭センター（すくすく子育て相談室）において、母子保健や子育てなどに関する相談支援を行い、必要に応じて支援プランの策定や関係機関との調整をします。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	カ	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭に助産師、保健師が訪問し、母子の心身の健康状態などの把握や助言などを行い、親子の健全な育成環境を確保します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	キ	産後に家事援助を必要とする家庭へのヘルパーの派遣や、産後サポートの教室の開催、母子の健康状態の確認や育児手技の指導などの産後ケアを行います。	拡充	すくすく子育て相談室	概ね達成
	ク	学校において健康診断や歯科指導などを実施し、児童・生徒の健康を保持、増進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
	ケ	こどもとその保護者などを対象とした食生活に関する講座や教室などを開催することにより、生活習慣病の予防や健康づくりを推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	コ①	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	実施	学校給食課	概ね達成
	コ②	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	実施	農業振興課	概ね達成
	コ③	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	実施	こども保育課	概ね達成
(2) 医療提供体制の充実					
	ア	こどもや子育てをしている人が医療機関の受診に必要な情報を得ることができるよう、市内の医療機関に関する情報を多様な媒体を活用してわかりやすく提供します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
	イ	医療提供体制を維持・確保するための支援や関係機関との連携により、初期（軽傷）、第二次（重症）及び第三次（重篤）の救急医療体制を整備します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	ウ	多くの医療機関が休診となる休日に、こどもが必要な医療を受けることができるよう、市内の小児科専門医が当番制で診療にあたる休日小児科診療体制を整備します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
	エ	小学生までのこどもを育てている保護者や学校の養護教諭などを対象に、小児科医による救急講座と子育て相談を実施します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	概ね達成
	オ	市内で特に整備が必要となっている産婦人科の開設の実現を目指し、市内で産婦人科を開設する場合に市が開設費用の一部を補助する制度を周知します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	大幅に遅れている
	カ	埼玉県看護師等育英奨学金の貸与を受けて養成施設に就学し、卒業後に、正規の就学期間を超える期間にわたり引き続き市内の医療機関等に就労している人に奨学金の返還に要する費用の一部を助成し、市内の医療機関等で看護業務に従事する看護師等を確保します。	継続（改善）	いきいき健康医療課	やや遅れている
(3) 医療にかかる経済的支援					
	ア	養育のため病院に入院することを必要とする新生児・幼児について、養育医療費を支給します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	こどもの保護者に対し、こどもにかかる医療費の一部を助成します。また、こどもの医療費助成については、国が全国統一で対応すべきものであるため、国に制度の創設を要望します。	実施	子育て支援課	概ね達成
	ウ	心身に重度の障がいのあるこども・若者に対して、重度心身障害者医療費や自立支援医療費を支給します。	実施	障がい者福祉課	概ね達成
基本目標 1 1 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる					
(1) こどもまんなか社会への気運醸成					
	ア	こども・若者の利益を第一に、こども・若者に関する取組や政策が社会のまんなかに据えられる「こどもまんなか社会」の実現に向けて、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、取り組んだ内容などの情報を積極的に発信します。	実施	子育て支援課	概ね達成
(2) こども政策DXの推進					
	ア	こども・若者や子育て当事者に必要な情報や支援が届くよう、若い世代にとってなじみやすいSNSなどを活用して積極的に情報発信するとともに、情報を必要とする人が必要な情報によりアクセスしやすくなるよう、広報を充実させます。	実施	シティプロモーション課、各業務担当課	概ね達成
	イ	子育て世帯の行政手続にかかる負担を軽減するため、デジタル技術を活用して窓口サービスを充実させるとともに、オンライン手続を拡大します。	拡充	DX推進課、各業務担当課	概ね達成
	ウ	こども・若者や子育て当事者が、制度や支援の利用について気軽に問い合わせや相談をすることができるよう、オンラインによる問い合わせや相談対応を推進します。	実施	DX推進課、各業務担当課	概ね達成
	エ	妊婦健康診査の記録や年齢別通知などの多彩な機能を備え、妊娠、出産、育児までをサポートできる電子版母子健康手帳を整備します。	調査・検討	すくすく子育て相談室	概ね達成
	オ	事務の効率化を図り、サービスの質の向上を図るため、登降園管理や保護者通知、給付事務など、保育、学童保育、幼児教育に係る業務のデジタル化に取り組みます。	実施	こども保育課	概ね達成
	カ①	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	調査・検討	子育て支援課	やや遅れている
	カ②	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	調査・検討	障がい者福祉課	やや遅れている
	カ③	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	調査・検討	すくすく子育て相談室	概ね達成
	カ④	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	実施	DX推進課	概ね達成
(3) 親同士や地域住民との交流機会の創出					
	ア	市として地域子育て支援センターを運営するとともに、民間地域子育て支援センターの運営費の一部を助成することによって、親同士や親子が身近な地域で交流できる場を確保します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	地域で活動する子育て支援団体と連携し、子育て中の人とそのこどもが集い、交流できる場を提供します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	ウ	親同士や地域住民との交流を促進するため、子育てイベント情報などをSNSなどで配信します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	エ	こどもを遊ばせながら、親同士が集い交流できる三世代交流会を開催します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
(4) 子育てしやすい住環境の整備					
	ア	乳幼児を育てている人が、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整備するため、おむつ交換や授乳を行うことができる環境づくりを推進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
	イ	安心して子育てをできる環境を整備するため、三世代で同居するために住宅の取得又は増改築をした人が一定の要件を満たした場合に、住宅の取得又は増改築に要した費用の一部を助成します。	継続（改善）	子育て支援課	やや遅れている
	ウ①	公共施設のバリアフリー化を推進するとともに、埼玉県等と連携して駅舎や民間施設のバリアフリー化を推進します。	継続（改善）	政策調整課	やや遅れている
	ウ②	公共施設のバリアフリー化を推進するとともに、埼玉県等と連携して駅舎や民間施設のバリアフリー化を推進します。	継続（改善）	建築開発課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	エ	加須駅周辺を中心に「住む」「働く」「憩う」「学ぶ」「つなぐ」といった都市機能の集積を図り、市民との協働による誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。	調査・検討	スーパージティ推進課	やや遅れている

基本目標 1 2 「子育て」・「子育て」を支える

(1) 質の高い幼児教育・保育の充実

ア	幼児教育・保育に携わる人材の専門性を高める研修などを行うことにより、提供する教育・保育の質を高めます。	実施	こども保育課	概ね達成
イ	あらかじめ保育士を確保し、受け入れ体制を整えた民間保育所に補助することにより、低年齢児（0歳児・1歳児）の年度途中の入所ニーズに対応します。	継続（改善）	こども保育課	概ね達成
ウ	就業形態の多様化などによる延長保育のニーズに対応するため、延長保育及び夜間保育を実施するとともに、市立幼稚園における預かり保育を充実させます。	実施	こども保育課	概ね達成
エ	障がいの有無にかかわらず、幼児教育・保育を受けられるよう、市立の幼稚園及び保育所の受入体制を確保します。また、民間の幼稚園及び保育所における受け入れを推進します。	実施	こども保育課	概ね達成
オ	病気の回復期にある乳幼児を預かる施設に対し、看護師などの配置に要する費用の一部を助成することにより、病後児保育の受け皿を確保します。	実施	こども保育課	概ね達成
カ	家庭において保育を受けることが困難となった乳幼児の保育ニーズに対応するため、市立保育所での受け入れを行うとともに、一時保育を実施する民間の保育所、幼稚園、認定こども園に補助金を交付することにより受け皿を確保します。	実施	こども保育課	概ね達成
キ	民間保育所への補助を行うことにより、施設の整備や職員の処遇改善などを推進し、保育環境を充実させます。	継続（改善）	こども保育課	概ね達成
ク	保護者の就労などにより、家庭保育が困難な家庭の小学生を対象に、小学校や幼稚園の教室などを利用して適切な遊びと生活の場を提供します。	実施	こども保育課	概ね達成
ケ	保育所や幼稚園などの指導監督などを計画的に実施し、教育・保育の質を高めます。	実施	地域福祉課	概ね達成
コ	保護者の就労状況に関係なく、一定時間、保育所などにこどもを預けることができる「こども誰でも通園制度」を実施します。	調査・検討	こども保育課	概ね達成

(2) 家庭教育への支援

ア	子育て中の保護者を対象に、就学前子育て講座、親の学習講座及び家庭教育学級を開催するなど、こどもと親の育ちを応援する学びの機会を充実させます。	継続（改善）	生涯学習課	やや遅れている
イ	地域において主体的に家庭教育支援の取組を行う家庭教育支援チームと連携して、子育てサロンや講座を開催し、子育てについての知識の普及や保護者同士の交流を促進します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成

(3) 学校教育への充実

ア	個に応じた指導の充実を通して、学力の向上が図られるよう、ティーム・ティーチングや少人数指導による授業を展開します。また、きめ細かな学習・生活指導を行い、心の教育を充実させます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
イ	市立幼稚園及び小・中学校に公開保育の指定や研究委嘱を行うとともに、指導助言を行うなどして、市立幼稚園及び小・中学校の教育力と教職員の指導力を高めます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
ウ	土曜日や日曜日に、中学生の学力向上のための教室を開催し、こどもの実態に応じたきめ細かな学習指導を展開します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
エ	すべての小学校に外国語活動指導助手、中学校に外国語指導助手を配置するなどして、こどもの外国語を使ったコミュニケーション能力を育成します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
オ	I C T を効果的に活用し、新しい時代を生き抜く力を身に付けたこどもを育成します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
カ	加須未来館のプラネタリウムや望遠鏡などを活用し、こどもの科学や理科への興味や関心を高めます。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
キ①	保育所・幼稚園から中学校までの連続性のある教育指導により、児童・生徒がより学校に適応しやすくなるよう、教職員の校種間交流や幼児・児童・生徒の異年齢交流の取組を推進します。	実施	こども保育課	概ね達成
キ②	保育所・幼稚園から中学校までの連続性のある教育指導により、児童・生徒がより学校に適応しやすくなるよう、教職員の校種間交流や幼児・児童・生徒の異年齢交流の取組を推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
ク	すべての小・中学校でコミュニティ・スクール制度（学校運営協議会制度）を展開することにより、地域との協働による学校運営を推進します。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成
ケ	市長部局と教育委員会が地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、より民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催します。	実施	政策調整課	概ね達成

(4) 子育てにかかる経済的負担の軽減

ア①	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	実施	すくすく子育て相談室	概ね達成
ア②	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	継続（改善）	子育て支援課	概ね達成
ア③	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	継続（改善）	国保年金課	概ね達成
イ	産前産後期間における国民年金保険料及び国民健康保険税の免除制度を周知します。	継続（改善）	国保年金課	概ね達成
ウ	18歳の年度末までにあるこども・若者の保護者に児童手当を支給し、こどもの育ちを支えます。	実施	子育て支援課	概ね達成
エ	保育所保育料及び学童保育料の多子軽減措置を講じ、多子世帯の子育てにかかる経済的負担を軽減します。	実施	こども保育課	概ね達成
オ	幼稚園・保育所などを利用する低所得世帯などの副食材料費及び教材・行事費の一部を助成します。	実施	こども保育課	概ね達成
カ	特別支援学級に在籍するこどもや一定程度の障がいのあるこどもの通学にかかる費用の一部を助成し、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。	継続（改善）	学校教育課	概ね達成

	記号	取組名	取組状況	担当課	R7評価
	キ	精神又は身体に中度又は重度の障がいがあるため、日常生活において一定の介護を必要とする20歳未満のこども・若者を養育している人に特別児童扶養手当を支給します。	実施	子育て支援課	概ね達成
	ク	子育て世帯などから要望のある学校給食費の無償化について、全国で統一的な対応が図られるよう、引き続き国に要望します。	実施	学校給食課	概ね達成

令和 7 年度

加須市こども・若者・子育て支援計画実施状況報告書

加須市こども局子育て支援課

目 次

令和7年度 加須市こども・若者・子育て支援計画の施策の施策の評価結果の概要・	1
--	---

第2編 施策の展開

基本目標1 こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる	5
基本目標2 児童虐待からこどもを守る	9
基本目標3 こども・若者を自殺や犯罪などから守る	12
基本目標4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える	22
基本目標5 こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる	33
基本目標6 未来を切り拓くこども・若者を応援する	39
基本目標7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する	42
基本目標8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす	45
基本目標9 結婚・出産の希望を実現させる	49
基本目標10 親と子の健康を支える	53
基本目標11 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる	60
基本目標12 「子育て」・「子育て」を支える	68

第3編 教育・保育等及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保

幼稚園教育・保育所保育の充実	81
地域子ども・子育て支援事業の充実	82

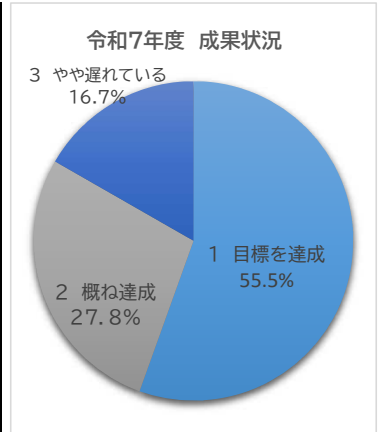
令和7年度 加須市こども・若者・子育て支援計画の施策の評価結果の概要

基本目標の指標に対する評価

<指標を設定している取組の評価区分>

基 本 目 標	取組数	取組に対する評価及び構成比				
		1 目標を達成	2 概ね達成	3 やや遅れている	4 大幅に遅れている	5 評価対象外
1 こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる	1	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
2 児童虐待からこどもを守る	1	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
3 こども・若者を自殺や犯罪などから守る	2	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)
4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える	2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
5 こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる	1	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
6 未来を切り拓くこども・若者を応援する	1	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)
7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する	1	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす	1	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
9 結婚・出産の希望を実現させる	2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
10 親と子の健康を支える	2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
11 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる	2	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
12 「子育て」・「子育て」を支える	2	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
合 計	18	10 (55.5%)	5 (27.8%)	3 (16.7%)	0 (0%)	0 (0%)

指標に対する評価	該当する 評価の数	割 合		成 果
1 目標を達成	10	55.5%	83.3%	B 相当程度
2 概ね達成	5	27.8%		
3 やや遅れている	3	16.7%	16.7%	
4 大幅に遅れている	0	0.0%		
5 評価対象外	0	—	—	



基本目標に設けた取組に対する評価
 <指標を設定していない取組の評価区分>

基 本 目 標	取 組 数				
		1 概ね達成	2 やや遅れている	3 大幅に遅れている	4 評価対象外
1 こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる	8	7 (88%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (12%)
2 児童虐待からこどもを守る	7	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
3 こども・若者を自殺や犯罪などから守る	27	27 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える	32	32 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
5 こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる	15	14 (93%)	1 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
6 未来を切り拓くこども・若者を応援する	7	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する	5	4 (80%)	1 (20%)	0 (0%)	0 (0%)
8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす	10	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
9 結婚・出産の希望を実現させる	6	6 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
10 親と子の健康を支える	21	19 (90%)	1 (5%)	1 (5%)	0 (0%)
11 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる	19	14 (74%)	5 (26%)	0 (0%)	0 (0%)
12 「子育て」・「子育て」を支える	32	31 (97%)	1 (3%)	0 (0%)	0 (0%)
合 計	189	178 (94%)	9 (5%)	1 (1%)	1 (1%)

※<指標を設定していない取組の評価区分>のため、「1 概ね達成」「2 やや遅れている」「3 大幅に遅れている」「4 評価対象外」を使用して評価を行った。

第2編 施策の展開

基本目標 1 こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	こども・若者が意見を表明しやすい環境をつくる	1 目標を達成	指標(単位)	こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思うこども・若者の割合 (%)						今後も市の調査を継続するとともに、国の調査動向を注視し、最新の数値の把握に努める。また、こども・若者の意見を取り入れる取組を積極的に推進する。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)		
			目標	30	40	50	60	70		
			実績	70.1						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市内小学校5年生および中学校2年生の児童生徒にアンケート調査を実施した。設問に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した小学生が78.4%。中学生が61.9%。平均すると70.1%という結果となった。							

本指標は、こども家庭庁「こども政策の推進に関する意識調査」を参考に設定しております。

参考: こども家庭庁調査結果 令和5年度 20.3%、令和7年度27.4%

調査対象: インターネットの登録モニターのうち、16～49歳の未婚及び既婚の男女に対し、男女、年代、居住地、未婚を令和6年度住民基本台帳の人口構成比に近似するように割り付けた調査対象。

調査数: 10,107人

調査手法: インターネット調査

調査範囲: 日本全国

(1) こども・若者の人権が尊重される社会環境づくり

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	「子どもの権利条約」の考えを含め、こども基本法の趣旨や内容などが社会全体で共有されるよう、ホームページなどで広く情報発信します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き、こども基本法の趣旨や内容について、こども家庭庁の情報更新状況等を注視しながら、ホームページ等で広く情報発信する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・こども基本法の趣旨や内容について、ホームページへ掲載。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・こども基本法の趣旨や基本理念、子どもの権利条約およびこどもの意見の反映について、ホームページへ掲載した。 ・こども家庭庁ホームページ「こども基本法」へのリンクを掲載した。					
イ	こども基本法の趣旨や内容などについて、こども・若者の理解が深まるよう、こども家庭庁がこども・若者向けに作成した資料や動画を有効に活用します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	こども基本法の趣旨や内容などについて、こども・若者の理解が深まるよう、こども家庭庁がこども・若者向けに作成した資料や動画を有効に活用することを継続する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・こども基本法の趣旨や内容などについて、こども家庭庁がこども・若者向けに作成した資料をホームページへ掲載する。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・こども基本法（こども家庭庁）へのリンクをホームページへ掲載した。 ・こども基本法パンフレット（やさしい版）をホームページへ掲載した。					

(2) こども・若者が意見を表明する機会の確保

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	小・中学生が、未来に向けて考えていることや、日常生活や学校生活の中で感じていることを、市や大人に伝える機会を設けます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・更なる情報提供に努め、観覧者の増加をはかる。
			令和7年度 実施内容（計画）	・加須市少年の主張大会の実施					
			令和7年度 実施内容（実績）	・加須市少年の主張大会を通じて、小・中学生が、未来に向けて考えていることや、日常生活や学校生活の中で感じていることを、市や大人に伝える機会を提供することができた。					
イ	こども・若者の市議会への理解と関心を高めるとともに、その意見を取り入れるための取組を推進します。	4 評価対象外	方向性	令和7年度 休止	令和8年度 休止	令和9年度 休止	令和10年度 休止	令和11年度 実施	・加須市青少年未来議会は、合併の記念事業として行う。また、今後もこども・若者の市議会への理解と関心を高める活動に努める。
			令和7年度 実施内容（計画）	加須市青少年未来議会は、合併〇周年記念事業として行うものとして、今年度の実施予定なし。					
			令和7年度 実施内容（実績）	加須市青少年未来議会は、合併記念年に記念事業として実施する。今年度は該当しない年度であるためこの評価とした。					
ウ	若者が地域のために実施している市の魅力の発掘・発信等の活動を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	「イトコ見つけ隊」へ市よりイベント等の情報がある場合に随時、情報提供を行い、活動の促進を図っていく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・15歳（高校生以上）～39歳の若者を対象に「かそのイトコ見つけ隊」メンバーとして、加須市内の商店や地域団体、イベント等、地域の魅力を発掘し、SNSで発信。 ・メンバーの発案により、イベント等企画し、実現可能なものは随時実施。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・8人のメンバーにより、加須市内の商店や地域団体、イベント等、地域の魅力を発掘し、SNSで発信（合計3回）。 ・メンバーの発案により、自主的にSNS発信、会議を実施した。					
エ①	児童館や放課後児童健全育成室などで行うイベントの企画や運営に、こども・若者の意見を積極的に取り入れます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き加須児童館、花崎児童館および利根川こども館で行うイベントに関し、意見の聴取方法も検討し、こども・若者の意見を積極的に取り入れる。
			令和7年度 実施内容（計画）	・加須児童館、花崎児童館および利根川こども館で行うイベントに、こども・若者の意見を積極的に取り入れる。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・各児童館等において、季節に応じたこども・若者が楽しく参加できるイベントを企画・実施した。 ・七夕やクリスマスなど、時季に開催するイベントにおいて、こども達に意見を聴きながら開催・運営した。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
エ②	児童館や放課後児童健全育成室などで行うイベントの企画や運営に、こども・若者の意見を積極的に取り入れます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、こども達の意見を聞きながら企画を実現していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	学童で実施するイベントの企画でこどもの意見を聴き、実現可能なものは取り入れていく。					
令和7年度 実施内容 （実績）	誕生日会や季節毎の催事（クリスマス会等）をこども達と企画し、イベントを実施した。								
オ	こどもを対象とした事業の企画や運営へのこども・若者の参画を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・こどもを対象とした事業の企画、こども・若者の参画を促すために、学校教育課等、他課との連携が必要不可欠である。事業実施につなげるため、他課と連携し、計画的な企画・運営に取り組む。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子ども大学かその実施 ・こどもまんなかサポーター宣言について、周知のため動画作成する。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・令和7年度子ども大学かそを実施するにあたって、事業内容を市内中学生と協議し決定した。また校外学習レクリエーションの主な運営を中学生が担当した。 ・こどもまんなかサポーター宣言について動画を作成し、こども・若者の動画への参加を募った。								

基本目標2 児童虐待から子どもを守る

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	児童虐待から 子どもを守る	1 目標を達成	指標(単位)	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合 (%)						今後も数値目標を上回ることを目標に、関係機関との連携・支援を計画的かつ継続的に行っていく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)		
			目標	20	23.8	27.6	31.4	35		
			実績	26.8						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 要保護児童対策地域協議会（代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議）を開催して関係機関との連携を強化し、要保護児童などに対する情報交換や支援についての協議を行い支援を計画的に進めて行くことで、目標を達成することができた。							

(1) 子ども・若者の人権が尊重される社会環境づくり

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	すくすく子育て相談室に家庭児童相談員を配置し、こどもの養育に関する相談指導を行い、家庭におけるこどもの福祉を増進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・家庭における児童養育等に関する相談指導業務。 ・家庭児童相談員 3人（交代で週3日勤務） ・開設日・時間 月～金曜日、午前9時～12時、午後1時～4時
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・家庭における児童養育等に関する相談指導業務。 家庭児童相談員 3人（交代で週3日勤務） 開設日・時間 月～金曜日、午前9時～12時、午後1時～4時					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・家庭における児童養育等に関する相談指導業務。 ・家庭児童相談員 3人（交代で週3日勤務） ・開設日・時間 月～金曜日、午前9時～12時、午後1時～4時 ・年間延べ8,831件の相談に対応した。							
イ	要保護児童対策地域協議会（代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議）を開催して関係機関との連携を強化し、要保護児童などに対する情報交換や支援についての協議を行い、児童虐待の予防から早期発見・早期対応、保護、支援、アフターケアまでを総合的に支援し	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・代表者会議の実施（年1回） ・実務者会議の実施（年12回） ・個別ケース検討会議の実施（随時）
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・代表者会議の実施（年1回） ・実務者会議の実施（年12回） ・個別ケース検討会議の実施（随時）					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・代表者会議の実施（年1回） ・実務者会議の実施（年12回） ・個別ケース検討会議の実施（年22回）							
ウ	虐待を発見した、虐待を受けている、虐待をしてしまったなどの情報を早期に把握し、早期対応につなげるため、児童虐待を発見等した場合の相談窓口を周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・広報誌への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。 ・市内の学校や保育園でのポスター掲示。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・広報誌への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。 ・市内の学校や保育園でのポスター掲示。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・広報誌への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。 ・市内の学校や保育園でのポスター掲示。							
エ	児童虐待の深刻さやこどもの安全を守ることの重要性を広く啓発するため、児童虐待防止のシンボルである「オレンジリボン運動」への参加や、民生委員・児童委員及び主任児童委員と共同で実施する児童虐待防止啓発活動などを推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・オレンジリボン運動の実施。 ・民生・児童委員、主任児童委員が地域の中で虐待の早期発見ができるよう、スキルアップを目的に研修会を開催。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・「オレンジリボン運動」の際、主任児童委員・民生委員と共同で、児童虐待防止の啓発を実施。 ・地域における身近な支援者である主任児童委員・民生委員の知識向上を図るため、委員対象の研修会を開催。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・民生・児童委員、主任児童委員を対象に児童虐待に関する研修会を1回開催した。 ・民生委員・児童委員連絡協議会を通じて、オレンジリボン運動への参画を呼びかけた。児童虐待防止啓発活動として、オレンジライトアップ点灯式に、加須市民生委員・児童委員協議会長、加須市子ども食堂・フードパントリー団体連絡会長に参加いただき、来場者に啓発品を配布した。							

(2) 社会的養育の充実

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）		
ア	保護者の育児疲れや疾病などの理由により家庭におけるこどもの養育が一時的に困難となった場合や、保護者の育児不安や過干渉などによりこども自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合などのこどもの短期預かりを行う施設を確保します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・市内3施設、市外施設2施設の計5施設と委託契約。 ・ショートステイ事業（宿泊）の実施。 ・ホリデーステイ（休日）の実施。	
			令和7年度 実施内容（計画）	・市内3施設、市外施設2施設の計5施設と委託契約。 ・ショートステイ事業（宿泊）の実施。 ・ホリデーステイ（休日）の実施。						
			令和7年度 実施内容（実績）	・年間延べ74日（ホリデーステイ）実施。						
イ	保護を必要とするこどもの里親委託を推進するため、埼玉県との連携や里親支援センターを活用するなど、里親制度を周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・広報紙への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。 ・里親支援センター等と協力し、庁内でパネル展示を実施し、里親制度の周知を行う。	
			令和7年度 実施内容（計画）	・広報紙への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。						
			令和7年度 実施内容（実績）	・広報紙への掲載。 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示。						
ウ	児童虐待により家庭での養育が困難であって、施設入所による支援が必要な場合に、母子生活支援施設と連携して、母子の生活の安定や親子関係の再構築などを支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・緊急的に母子の保護と自立支援を要する場合に、母子を入所させ、必要な生活支援と、退所後の自立生活に向けた相談支援。	
			令和7年度 実施内容（計画）	・緊急的に母子の保護と自立支援を要する場合に、母子を入所させ、必要な生活支援と、退所後の自立生活に向けた相談支援。						
			令和7年度 実施内容（実績）	・実績なし。						

基本目標3 こども・若者を自殺や犯罪などから守る

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	こども・若者を自殺や犯罪などから守る	3 やや遅れている	指標(単位)	こども・若者（29歳以下）のこころの健康相談利用率（％）						今後も広報等で周知し、希望者が相談できる体制を維持する。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)		
			目標	26.8	27	28	29	30		
			実績	20.8						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市のホームページに、こころの体温計の掲載を継続し、こころの健康づくりへの意識づけに努めるとともに、周知に努めたが、利用率が目標値を達しなかった。							
2	こども・若者を自殺や犯罪などから守る	3 やや遅れている	指標(単位)	人口1,000人当たりの刑法犯認知件数（件）						引き続き、防犯のまちづくり推進協議会等を開催し、推進体制の強化を図るとともに、計画における取組を実施していく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)		
			目標	6	6	5	5	5		
			実績	6.4						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 第3次計画に基づき、防犯のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進してきた結果、年度により変動はあるが増加傾向にある。							

(1) こども・若者の自殺対策

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	市が実施するこころの健康づくりのための取組について、こども・若者になじみやすいSNSなどを活用して発信し、利用を促します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後もSNSなどを活用して情報発信を継続する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	こども・若者になじみやすいSNSなどを活用して市が実施するこころの健康づくりのための取組について発信する。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・自殺対策強化月間等に合わせ3月、5月、9月にSNSなどを活用してこころの健康づくりに関する情報を発信し、メンタルチェックシステム利用を促したため本評価とした。								
イ	自殺予防週間（9月10日～9月16日）や自殺対策強化月間（3月）に、国や埼玉県などと連携して、こども・若者の自殺予防について、こども・若者に届くように啓発します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も自殺対策についての周知を継続する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	市民への周知（広報紙、ホームページ、SNS等）を行うと共に厚生労働省が作成したポスター掲示を行う。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・自殺予防週間（9月10日～9月16日）や自殺対策強化月間（3月）に市民への周知を行うと共に、厚生労働省が作成したポスターを市役所本庁舎等の公共施設や市内駅構内に掲示したため本評価とした。								
ウ	悩みを抱えているこども・若者のSOSに気づくことができる人材を育成するため、こども・若者への支援に携わる人のゲートキーパー研修への参加を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も市内公立小中学校教諭向けにゲートキーパー研修会を実施する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	市内公立小中学校教諭向けにゲートキーパー研修会を実施する。					
令和7年度 実施内容 （実績）	市内公立小中学校教諭向けにゲートキーパー研修会を実施したため本評価とした。								
エ	各小・中学校における指導体制を充実させ、いじめを未然に防止し、早期に発見し、早期に対応します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、いじめ早期発見のための相談しやすい体制作りにつとめる。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・不登校問題対策委員会での具体的な対応策の検討 ・不登校防止プランの作成 ・SSRの活用促進 ・教育センターを核とした教育相談活動の展開 ・スクールカウンセラー、小学校巡回スクールカウンセラー等による教育相談活動の充実・スクールソーシャルワーカーによる課題のある家庭への支援・教育センター専属指導主事による学校・さわやか相談室への訪問					
令和7年度 実施内容 （実績）	・不登校防止プランを活用した不登校問題対策委員会を3回実施。 ・全中学校にSSRを設置した。 ・スクールカウンセラー、小学校巡回スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを活用した。 ・指導主事による学校・さわやか相談室訪問を31回実施した。								

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
オ	病気や生活困窮などの困難を抱えていることも・若者が、孤立に陥って抱え込まないようにするため、様々な機会を捉えて相談の機会や利用できるサービスなどの情報を発信して、これらにつながることをできるようにします。	1 概ね達成		継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	・引き続き、消費生活相談窓口を周知し、広く多重債務に関する相談窓口を周知する。 ・引き続き、多重債務対策庁内連絡会議を開催し、関係者同士の連携を深めるとともに、多重債務者と思われる方の早期発見及び早期問題解決に努める。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	各課窓口に来所された市民の中で、多重債務問題を抱えた方と分かった場合、消費生活相談員と連携を図り、早期問題解決に繋げる。 収納課、生活福祉課、障がい者福祉課、高齢介護課、各総合支所福祉健康担当、社会福祉協議会などの関係各課との庁内連絡会議を実施予定。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・消費生活相談員が対応した多重債務者問題の相談件数44件（うち他課からの案内件数11件） ・庁内関係課と社会福祉協議会と多重債務対策庁内連絡会議を開催し、情報共有を行うとともに、消費生活相談員が講和を行い、担当者の多重債務に関する知識の習得を図った。					

(2) インターネット対策の推進

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	こどもとその保護者に対し、フィルタリングの促進や保護者によるこどもの携帯電話・スマートフォンの使用時間の確認、デジタルデバイスの長時間利用による健康への影響など、こどもが安心してインターネットを利用できる環境づくりについて周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	インターネットやSNSに関連するいじめ事案が増えており、対策が急務である。年間3回の「いじめ撲滅期間」（第1回：5月7日～5月16日、第2回：11月1日～10日、第3回：2月1日～10日）を定め、家庭や地域においても、その周囲にいじめがないか、多くの大人の目で点検する機会としている。引き続き、各校のいじめ防止基本方針に基づき、被害児童生徒やその保護者に寄り添い、全校を挙げていじめ対策に取り組んでいく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・非行防止教室等を活用した各学校でのメディアリテラシーに関する指導の推進。 ・インターネットトラブルや犯罪に巻き込まれないためのリーフレット等を学校や保護者に周知するとともに、市のホームページで周知。					
			令和7年度 実施内容（実績）	市立全小・中学校において、非行防止教室を実施し、いじめの予防やメディアリテラシー等について指導をしている。また、県及び青少年育成埼玉県民会議が作成した、非行防止リーフレットや、県生徒指導課が作成した、スマホの安全使用に関するリーフレット等について、学校や保護者に周知するとともに、ホームページに掲載している。					
イ	SNS上でのこどもの性被害や人権侵害などを防ぐため、情報モラル教育を推進し、こどものメディアリテラシーの習得を図ります。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	インターネットやSNSに関連するいじめ事案が増えており、対策が急務である。年間3回の「いじめ撲滅期間」（第1回：5月7日～5月16日、第2回：11月1日～10日、第3回：2月1日～10日）を定め、家庭や地域においても、その周囲にいじめがないか、多くの大人の目で点検する機会としている。引き続き、各校のいじめ防止基本方針に基づき、被害児童生徒やその保護者に寄り添い、全校を挙げていじめ対策に取り組んでいく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・非行防止教室等を活用した各学校でのメディアリテラシーに関する指導の推進。 ・インターネットトラブルや犯罪に巻き込まれないためのリーフレット等を学校や保護者に周知するとともに、市のホームページで周知。					
			令和7年度 実施内容（実績）	市立全小・中学校において、非行防止教室を実施し、いじめの予防やメディアリテラシー等について指導をしている。また、県及び青少年育成埼玉県民会議が作成した、非行防止リーフレットや、県生徒指導課が作成した、スマホの安全使用に関するリーフレット等について、学校や保護者に周知するとともに、ホームページに掲載している。					

(3) こども・若者の性犯罪・性暴力対策

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	性犯罪・性暴力に遭った人やその家族などからの相談に応じ、必要とする情報や支援を総合的に提供する相談窓口について、こども・若者に周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・犯罪被害者等からの相談等があった際は、プライバシーを保護するとともに、適切な情報提供を行い、必要に応じて関係機関等と連携を図りながら対応を行う。 ・関係機関等と連携を図り、犯罪被害者等の支援に係る啓発活動を実施する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・犯罪被害者等からの相談受付及び情報提供等を行う。 ・犯罪被害者等からの請求に基づき、見舞金を支給する。（遺族見舞金：30万円、傷害見舞金：10万円） ・市民等及び事業者に、犯罪被害者等の支援の重要性及び必要性について、情報の提供及び啓発活動を実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・犯罪被害者等からの相談受付及び情報提供等の実績はなし。 ・犯罪被害者等からの請求に基づく見舞金の支給実績はなし。 ・平成国際大学の文化祭において、加須警察署及び加須市防犯協会と協力し、犯罪被害者等支援への理解を深めるための広報活動を行った。					
イ①	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 実施	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」施行が令和8年12月25日に控えているため、事前に準備すべき内容を精査し、円滑な法施行を迎えられるよう体制を整える。
			令和7年度 実施内容 （計画）	こどもたちを性暴力から守り、安心・安全な育ちを支えるため、加須児童館・花崎児童館・利根川こども館における「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」施行に向けた準備を行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・こども家庭庁の提供する事業者向けリーフレットを用い、各児童館等へ法施行について周知した。 ・こども保育課と連携し、対応が必要な民間児童館について確認を行った。					
イ②	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	令和8年12月の完全施行を見据え、引き続き法令遵守に向けた体制の再点検を行う。あわせて、保護者への適切な情報提供や周知活動を段階的に実施し、地域全体で子どもを守る環境づくりに向けた取り組みをより一層強化していく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	こどもたちを性暴力から守り、安心・安全な育ちを支えるため、公立保育所及び公立幼稚園における体制整備、職員研修や保護者等への周知を実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」の施行に向け、公立保育所及び公立幼稚園における実施体制の準備に着手した。					
イ③	「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、学校や保育所などの設置者が行うこととされた措置を適切に実施します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	引き続き研修を実施し、不祥事防止取組の徹底について指導していく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・児童対象性暴力等を防ぐためのリーフレット等を各学校に周知 ・各学校で倫理確立委員会等を通して、性暴力等の防止を含めた研修を実施 ・児童生徒保護者を対象に体罰に関する調査を実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・不祥事防止プログラムを含む県からの通知を各校に周知するとともに、校長・園長研究協議会の場において不祥事防止取組の徹底について指導した。 ・児童生徒保護者を対象に体罰に関する調査を実施し、市内の状況を把握した。					

(4) 犯罪、事故、災害から子どもを守る環境整備

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	犯罪の発生状況や防犯情報などをホームページや防災行政無線、メール、LINEなどで配信し、地域全体の防犯意識を高めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・犯罪の発生状況や防犯情報は、市民の安心安全な生活のために重要な情報であることから、引き続き、適時適切かつ迅速な配信を行う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・警察等から依頼された犯罪・防犯情報等をメール配信。 ・防災行政無線を安心安全情報として自動メール配信。 ・メール配信内容をLINEへセグメント配信犯罪の発生状況や防犯情報などをホームページや防災行政無線、メール、LINEなどで配信。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・警察等から依頼された犯罪・防犯情報(振り込め詐欺情報、不審者情報等)160件のうち、青色防犯パトロールで対応したものや実害がないと判断したものを除く156件について、警察等からの依頼後速やかにメール配信した。 ・防災行政無線の安心安全情報253件を自動メール配信した。					
イ①	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・こどもの交通安全教育の推進のため、引き続き、交通安全啓発ファイルの配布、小学4年生を対象とした自転車運転免許事業及び中学1年生を対象とした交通安全講習会を実施していく。 ・引き続き、交通安全団体(交通指導員協議会、交通安全母の会、交通安全協会等)や加須警察署と連携を図りながら、交通安全啓発活動を実施していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・新入学小学生、小学4年生への交通安全ファイルの配布。 ・小学4年生を対象に自転車運転免許事業の実施。 ・中学生を対象に交通安全講習会の実施。 ・交通安全母の会が主催による、母と子の交通安全教室、新入学園児交通安全教室を実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・小学1年生及び4年生に交通安全啓発ファイルを配布した。 ・小学校22校にて、小学4年生を対象にこども自転車運転免許事業を実施した。 ・中学校8校にて、中学1年生を対象に中学生交通安全講習会を実施した。 ・交通安全団体(交通指導員協議会、交通安全母の会、交通安全協会等)					
イ②	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	災害の多様化や社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう、訓練の内容を適宜見直すとともに、保護者に対しても家庭で実践できる安全指導の情報を共有するなど、園・家庭・関係機関が一体となった安全・安心な環境づくりをより一層推進していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	こどもたちの安全意識の向上を図るため、公立保育所及び公立幼稚園における交通安全、防犯、防災に関する教育の関係機関との連携による実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	こどもたちの安全意識の向上を図るため、公立保育所及び公立幼稚園において、関係機関と連携し交通安全教室や防犯訓練や、災害時を想定した避難訓練を実施した。					
イ③	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、安全・防災に対する意識を高め、児童生徒の命と安全を守っていく。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・災害時における中学生ボランティアリーダー研修会の実施（各中学校代表生徒33名を予定） ・加須市防災教育研修会の実施 ・防災教育指導資料を活用した授業実践 ・避難訓練等の改善・充実（災害時の安全確保） ・水害に係る避難計画作成研修会の実施 ・加須市防災ノートを活用した防災教育の推進（新小1、新小4、新中1に配布）。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・災害時における中学生ボランティアリーダー研修会の実施（各中学校代表生徒34人、中学生防災士6人が参加） ・加須市防災教育研修会を実施した。 ・避難訓練等の改善・充実（災害時の安全確保） ・加須市防災ノートを活用した防災教育を実施した。（新小1、新小4、新中1に配布）。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
イ④	保育所、幼稚園、小・中学校において幼児、児童、生徒を対象とした交通安全教育や防犯教育、防災教育を関係機関と連携して推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、訓練や出前講座等の防災啓発活動を実施し、防災意識の向上に努める。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・幼児、児童、生徒を対象に地震等災害発生時にケガをしないように身につけることを目的とした、シェイクアウト行動の訓練を実施する。 ・小中学校において、防災教育として日ごろの備えやマイタイムラインの作成等を実施し、防災意識の向上を図る。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・市内の各幼稚園、小中学校において、地震等の災害発生時に、身を守るための基本的な安全行動の習得を目的としたシェイクアウト行動訓練を実施した。 ・出前講座を実施し、授業内において各児童・生徒のライフスタイルに合わせたマイタイムラインを作成した。							
ウ①	防犯灯の設置や維持管理を適切に行うとともに、通学路の安全確保や交通安全施設の整備を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、交通安全施設の整備を行う。 ・ゾーン30区域について、加須警察署と連携し、事故発生件数などから整備効果を検証し、必要に応じて更なる対策を実施する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・防犯上必要な箇所へ設置基準に基づき、防犯灯を設置。 ・防犯灯の修繕、維持管理の実施。 ・道路反射鏡や路面標示等の設置基準に基づく要望箇所や事故多発・死亡事故発生箇所に対する交通安全対策の実施。 ・交通安全施設等の修繕、維持管理の実施。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・自治協力団体の要望等に基づく道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施した。 ・事故多発箇所や危険箇所について加須市道路交通環境安全推進連絡会議を開催し交通安全対策を実施した。 ・加須地域の4地区（向川岸町、大門町、不動岡、諏訪）でゾーン30（速度30キロ規制）を実施している。							
ウ②	防犯灯の設置や維持管理を適切に行うとともに、通学路の安全確保や交通安全施設の整備を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、安全点検を実施し、児童生徒の安全を守っていく。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市立各小・中学校による通学路安全点検の実施。 ・市立各小・中学校の報告に基づき、関係各課等と連携した迅速な安全対策。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・各校において安全点検を実施し、緊急に対応が必要な箇所については、都度連絡を取りながら対応した。 ・各課と連携を図りながら市立小・中学校から報告のあった通学路安全対策について対応をした。							
エ①	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによる見守り活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、子どもたちの安全を確保するとともに、街頭犯罪を防止するため青色防犯パトロールを実施する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	全職員による青色回転灯パトロールを実施。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・本庁舎及び各総合支所において、実施曜日を分けパトロールを実施した。 本庁舎：月曜日～金曜日（週5日） 騎西総合支所：月曜日及び水曜日（週2日） 北川辺総合支所：火曜日及び木曜日（週2日） 大利根総合支所：水曜日及び金曜日（週2日）							

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
エ②	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによるこどもの見守り活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今年度も継続して活動予定である。学校応援団の活動内容について啓発活動を行い、新規の人材確保が課題である。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・「ふれあい推進長」の委嘱と「学校（幼稚園）応援団」の組織。 ・「学校（幼稚園）応援団」による学校（園）の教育活動の具体的支援（学習支援、登下校時の安心・安全の確保、学校（園）の環境整備など） ・子ども110番の家の委託。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・学校応援団の人数が減少しているものの、各校の創意工夫のもと持続可能な取り組みが進められている。					
エ③	登下校時の児童・生徒を不審者や痴漢などから守るため、市や地域住民などによるこどもの見守り活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	受注者に対する事業の周知の徹底、発注課への事業協力の依頼を進めていく。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	加須市発注の公共工事において、受注業者と協力し、子どもを見守る工事現場の取り組みを行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	103件中38件設置を行い、目標値を達成することができた。					
オ	犯罪による被害の軽減と早期回復のため、犯罪被害に遭った人やその家族の声を聴き、必要とする情報の提供や支援を総合的に提供し、支援する相談窓口を周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・犯罪被害者等からの相談等があった際は、プライバシーを保護するとともに、適切な情報提供を行い、必要に応じて関係機関等と連携を図りながら対応を行う。 ・関係機関等と連携を図り、犯罪被害者等の支援に係る啓発活動を実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・犯罪被害者等からの相談受付及び情報提供等を行う。 ・犯罪被害者等からの請求に基づき、見舞金を支給する。（遺族見舞金：30万円、傷害見舞金：10万円） ・市民等及び事業者に、犯罪被害者等の支援の重要性及び必要性について、情報の提供及び啓発活動を実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・犯罪被害者等からの相談受付及び情報提供等の実績はなし。 ・犯罪被害者等からの請求に基づく見舞金の支給実績はなし。 ・平成国際大学の文化祭において、加須警察署及び加須市防犯協会と協力し、犯罪被害者等支援への理解を深めるための広報活動を行った。					

(5) 非行防止と立ち直り支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	小・中学生を対象に、万引きやいじめ、薬物乱用、SNSなどに係るインターネットの正しい使い方などを題材とした授業や非行防止教室、薬物乱用防止教室などを開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	インターネットやSNSに関連するいじめ事案が増えており、対策が急務である。年間3回の「いじめ撲滅期間」（第1回：5月7日～5月16日、第2回：11月1日～10日、第3回：2月1日～10日）を定め、家庭や地域においても、その周囲にいじめがないか、多くの大人の目で点検する機会としている。引き続き、各校のいじめ防止基本方針に基づき、被害児童生徒やその保護者に寄り添い、全校を挙げていじめ対策に取り組んでいく。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・非行防止教室等を活用した各学校での指導の推進 ・インターネットトラブルや犯罪に巻き込まれないためのリーフレット等を学校や保護者に周知するとともに、市のホームページで周知					
	令和7年度 実施内容 （実績）	市立全小・中学校において、非行防止教室を実施し、いじめの予防やメディアリテラシー等について指導をしている。また、県及び青少年育成埼玉県民会議が作成した、非行防止リーフレットや、県生徒指導課が作成した、スマホの安全使用に関するリーフレット等について、学校や保護者に周知するとともに、ホームページへ掲載している。							
イ①	関係機関や関係団体と連携して、犯罪防止や非行防止などの防犯活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、加須市防犯協会及び自主防犯組織に対し、必要な補助金を交付することで、防犯対策及び地域の防犯力の強化を図っていく。 ・引き続き、自主防犯組織を対象とした防犯研修会を実施するとともに、地域安全・暴力排除推進大会を開催し、防犯啓発を図っていく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・加須市防犯協会の支援 ・自主防犯組織を対象とした防犯研修会の実施 ・自主防犯組織への補助金の交付 ・地域安全暴力排除推進大会の開催					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・加須市防犯協会に対し、防犯対策の実施のための補助金を交付した。 ・3団体の自主防犯組織を対象とした防犯研修会を実施した。 ・自主防犯組織15団体に対し、防犯活動に要した経費に係る補助金を交付した。 ・令和7年10月8日に「加須市地域安全・暴力排除推進大会」を開催した。							
イ②	関係機関や関係団体と連携して、犯罪防止や非行防止などの防犯活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・防犯キャンペーン及び街頭パトロール活動について、継続的な取り組みをはかっていく。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・夏祭り防犯キャンペーン ・街頭パトロール活動					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・夏祭り会場及び節分会で、防犯キャンペーンを実施した。 ・児童・生徒の夏休み期間、加須駅周辺及び千方神社周辺の街頭パトロールを実施した。							
ウ	「社会を明るくする運動」などを通じて、罪を犯したことも・若者の更生について社会全体の理解を深めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・”社会を明るくする運動”加須市推進委員会を構成する更生保護関係団体とイベントを実施する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・社会を明るくする運動（街頭キャンペーン、イベント開催）の支援					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・社会を明るくする運動（街頭キャンペーン、イベント開催）の実施を支援し、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深めた。							

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
エ	保護司や更生 保護活動団体の 活動への支援を 通じて、犯罪や 非行を行ったこ ども・若者の立 ち直りを支援し ます。	1 概 ね 達 成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・団体の実績等を検討し 適切な補助を実施する。 ・適切に研修機会を提供 する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・保護司をはじめとする更生保護団体活動への支援					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・更生保護活動団体に対し補助金を交付し、各団体の更生保護活動の円滑な実施を支援した。					

基本目標4 配慮を要するこども・若者の暮らしを支える

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	配慮を要する こども・若者の暮らしを支える	2 概ね達成	指標(単位)	子育て応援フードドライブへの食品等の寄贈者（団体又は個人）の数（延べ数）（％）					今後についても、フードドライブの実施について周知し、地域・各企業に対し協力を仰ぐ。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	
			目標	260	270	280	290	300	
			実績	248					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 子育て応援フードドライブへの食品等の寄贈者は、市で把握できる範囲。 目標数値よりは下回っているが、令和7年度の円安・物価高騰の影響もあり、食材・調味料に剰余分が発生しづらい背景があった。						
2	配慮を要する こども・若者の暮らしを支える	1 目標を達成	指標(単位)	障がい児対象サービス利用者数（件）					増加傾向にある学齢期の障がい児の日中活動の支援を中心に、受け入れの充実に向けて、事業者と情報提供や連携を促進する。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	
			目標	240	255	270	285	300	
			実績	614					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 主な利用は放課後等デイサービスと児童発達支援が多くを占め、利用者のニーズ合わせた適正な支給決定を行い、目標値を大きく上回ったため。						

(1) こども・若者の貧困の解消に向けた対策の推進

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	こども食堂や フードパントリーの活動をする 団体への支援を通じて、経済的に 厳しい状況に置かれているこども・若者の 食や学びを支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き、こども食堂や フードパントリーの活動をする 団体への支援を通じて、経済的に 厳しい状況に置かれているこども・ 若者の食や学びを支援する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・こども食堂及びフードパントリーの活動を行う団体のネットワーク化を推進する。 ・加須市子育て応援子ども食堂・フードパントリー団体連絡会の運営に対し補助金を交付する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・奇数月に1回、こども食堂及びフードパントリーの活動を行う団体の情報交換の場を設けた。 ・加須市子育て応援子ども食堂・フードパントリー団体連絡会の運営に対し、補助金を適切に交付した（当初230万円、重点支援交付金を活用した補助65万円）。					
イ	生活困窮により保護が必要な子育て世帯に対し、生活困窮の程度に応じて保護を実施するとともに、自立に向けて就労を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	物価高騰等により、引き続き保護世帯の増加が見込まれるため、生活の安定に資するための生活相談、就労相談等の支援体制の確保に努める。
			令和7年度 実施内容 （計画）	生活保護に関する相談、申請受付業務を行うとともに生活困窮の程度に応じた保護の実施および自立助長のための就労支援を行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	生活困窮者への最低限度の生活を保障しつつ、保護者に対する生活の安定と向上に資するための就労支援を行った。 就労者には毎月の収入申告書徴収や課税調査を実施し、自立による保護の廃止に努めた。					
ウ	生活に困窮している若者について、自立した生活を送ることができるよう支援プランを作成し、適切なサービスにつなげるなど支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	困窮状態が複雑化、深刻化する前に介入して、早期に支援が行えるよう関係機関等との連携を強化する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	生活が困窮している若者に対し面談を行い、自立した生活が送れるよう支援プランを作成し、関係機関等と連携して生活基盤の調整、就労支援を実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	相談者の高齢化や相談内容の多様化・複雑化等により複数年にわたり継続相談・支援するケースがあるが、適宜関係機関と連携し支援プランを作成している。 相談支援員による積極的かつ的確な支援により、プラン作成者全員が目標を達成することができた。					
エ	経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、給食費や学用品費、校外活動費などの必要な援助をします。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き、就学援助制度について、広報かそやホームページにて周知。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・準要保護生徒の世帯の認定。 ・就学援助費の支給（年3回）。 ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施。 ・新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・準要保護生徒の世帯の認定。 ・就学援助費の支給（年3回）。 ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施。 ・新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
オ	生活保護受給世帯の中学生及び高校生並びに就学援助受給世帯の中学3年生の学習支援をします。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・本事業を通じて子どもの基礎学力の向上と保護者の貧困状態の改善に努め、生活困窮世帯の自立促進を支援する。 ・中学生の参加者も順調に推移しているが、更なる周知と保護者の理解による参加者の増加を図り、中退防止や進学・就労支援に努める。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	令和7年8月～令和8年3月の期間、市民プラザかそ及び花崎コミュニティセンターにおいて、週1回（2時間）生活保護受給世帯の中学生、高校生全学年及び就学援助受給世帯の中学3年生の希望者に対し学習支援を実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	個別指導、進路相談、進学セミナーの実施による進学への興味や将来への自立を促すための事業展開により、高校合格率100パーセントを達成した。					

(2) ひとり親家庭等への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き、子育て中のひとり親家庭等の生活の安定と自立を図るため、制度の対象となる方に対し、児童扶養手当を支給する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	子育て中のひとり親家庭等の生活の安定と自立を図るため、制度の対象となる方に対し、児童扶養手当を支給する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	関係課との連携により対象者を適切に制度の利用につなげたことにより、手当の支給額を目標の8割以上とすることができた。 令和8年3月31日現在：支給対象者数 673人（母子家庭 648人、父子家庭 21人、養育者家庭 4人）					
イ	ひとり親家庭等の児童とその保護者が、安心して必要な医療を受けられるよう、医療費の一部を助成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き、ひとり親家庭等の児童とその保護者が、安心して必要な医療を受けられるよう、医療費の一部を適正に支給する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	子育て中のひとり親家庭等を経済的に支援し、生活の安定を図るため、医療費の一部を適正に支給する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	医療費を適正に支給し、ひとり親家庭等の経済的負担の軽減に寄与することができた。					
ウ	生活基盤の安定に資する専門資格の取得を目指す母子家庭の母又は父子家庭の父に、自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金などを支給し、就業を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き、母子家庭等高等職業訓練促進給付金および母子家庭等自立支援教育訓練給付金を支給することにより、母子家庭の母および父子家庭の父の就業を支援し生活基盤の安定を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	母子家庭の母及び父子家庭の父の就業を支援し、生活基盤の安定を図る。 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金を支給する。 ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金を支給する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	児童扶養手当現況届の通知にチラシを同封することによって資格取得への意識高揚を図ることができた。また、資格取得を支援することにより、受講者が安定した収入を得られる職に就くことができた。 ・令和8年3月31日現在の利用者数：高等職業訓練促進給付金 1年目4人、2年目2人、3年目1人 自立支援教育訓練給付金 3人					
エ	父母の一方又は父母がともに死亡した児童の保護者に遺児手当を支給し、児童の福祉を増進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き、父母の一方又は父母がともに死亡した児童の保護者に遺児手当を支給し、児童の福祉を増進します。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・父母の一方又は父母がともに死亡した義務教育修了前の児童を監護・養育している方に対し、遺児手当を支給し、経済的に支援する。 （児童1人につき月額3,000円。）					
			令和7年度 実施内容 （実績）	来庁者への声かけにより申請漏れを防止し、対象児童の保護者に遺児手当を支給することによって児童の健全な育成を図ることができた。令和8年3月31日現在：受給世帯数：50世帯、対象児童数：69人					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
オ	交通遺児を養育している人に交通遺児支援金を支給するとともに、埼玉県交通安全対策協議会が行う援護金等の給付制度を周知することにより、交通遺児を支援します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	引き続き、交通遺児を扶養している方を経済的に支援し、交通遺児世帯の生活の安定を図る。また制度の内容について、広報紙等により周知する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	交通遺児を扶養している方を経済的に支援し、交通遺児世帯の生活の安定を図る。交通遺児を扶養している方からの申請により、図書カードを支給する。 ・支給額：小学生 10,000円、中学生 20,000円					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・交通遺児支援金制度を広報紙等により周知した。 ・支給対象となる全ての児童について支援金を支給できた。 （令和7年度支給人数 2人（小学生1人 中学生1人））					
カ	養育費の履行が確保されるようにするため、養育費に関する相談窓口を周知するとともに、関係課の連携を強化します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 実施	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・引き続き、養育費に関する相談窓口を周知し、関係課の連携強化に努める。あわせて、養育費受取に関する公正証書作成補助金について、周知を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・養育費に関する相談窓口を周知する。 ・養育費に関して市民に対する補助制度を検討・実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・養育費に関する相談窓口として、相談対応に活用できる資料を準備した。 ・養育費の受領について聞き取りを行い、養育費受取に関して公正証書を作成する際の費用に対する補助について検討した。					

(3) 障がいなどのあるこども・若者への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	精神又は身体に 重度の障がいがあるため、日常生活において特別の介護を必要とするこども・若者に対し、障がいの程度や年齢に応じて、障害児福祉手当又は特別障害者手当を支給します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、適切な審査 を行い、手当の支給を行 う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	日常生活において特別の介護を必要とする対象者から申請を受け付け、 審査の上、手当を支給。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	日常生活において特別の介護を必要とする対象者から申請を受け 付け、審査の上、手当を支給。					
イ	精神又は身体に 重度の障がいのある在宅のこども・若者に対 し、在宅重度心 身障害者手当を 支給します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、適切な審査 を行い、手当の支給を行 う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	一定の障害者手帳を取得している対象者から申請を受け付け、手当を支 給。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	一定以上の障害者手帳を取得している対象者から申請を受け付 け、審査の上、手当を支給。					
ウ	障がいのある就 学前のこどもに 対し、こどもの 発達に応じて、 集団保育や就学 に向けた指導訓 練の場を提供し ます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・1人ひとりの子ども の発達を支援し、集団 保育や就学に向けた生 活訓練を実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・就学前の心身障がい児に対する日常生活の指導訓練、地域社会との交 流及び専門家等による診断又は指導、集団保育や就学に向けた訓練を実 施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・就学前の心身障がい児に対し言語聴覚士による訓練を行い、保 護者への助言指導により、子育ての不安に寄り添い支援を実施。					
エ	家庭・学校と教 育センターが連 携した特別支援 教育を充実させ ます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、一人一人 の状況に応じた支援を行 う。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小・中学校障がい児介助員の配置。 ・難聴・言語障害通級指導教室（ことばの教室）の運営。 ・発達障害・情緒障害通級指導教室の運営。 ・障がい児介助員の質的向上を図るための研修実施。 ・医療的ケア児への支援。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・小・中学校障がい児介助員について適切な配置を行った。 ・難聴・言語障害通級指導教室（ことばの教室）について適切な運営管 理を行うと共に、研修会の充実を図った。 ・発達障害・情緒障害通級指導教室の適切な運営管理を行った。 ・障がい児介助員の活動状況について指導主事による助言。 ・医療的ケア児への支援を行った（中学校2校について実施）。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
オ	医療的ケア児等 コーディネーターの配置を進めるとともに、 関係機関と連携し、支援体制の 整備を進めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・来年度以降も引き続 き、子ども部会にて医療 的ケア児等コーディネ ーターを含むコアメンバ ーにて、医療的ケア児支援 協議の場を実施予定。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	行田市、羽生市と合同設置している北埼玉地域障がい者支援協議会の専門部会の子ども部会の中で「医療的ケア児協議の場」を開催し、地域の課題を把握し、支援の検討。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・令和7年度北埼玉地域障がい者支援協議会子ども部会にて、医療的ケア児支援協議の場を実施。行田市、羽生市、加須市に在籍している医療的ケア児等コーディネーターと一緒に意見交換会を実施した。								
カ	障がいのあるこども・若者の日中活動の場や創作的活動の機会を確保します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、利用を希望する保護者や利用者、事業所からの申請を受け付け、サービス提供を支援していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	サービス利用を希望する保護者や利用者、事業所からの申請を受け付け、サービス提供を支援。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・地域活動支援センターは市内1事業所あり、近隣市の地域活動支援センターの利用者もいる。新規の利用決定者もあり、加えて継続利用している者へもサービス提供を行うことができた。								
キ	障がいのある18歳未満のこども・若者が、サービス提供事業者から必要なサービスの提供を受けた場合に、利用者負担を除くサービス費用を給付します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、利用を希望する保護者からの申請を受け付け、サービス提供を支援していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	サービス利用を希望する保護者・事業所からの申請を受け付け、サービス提供を支援。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・サービス利用希望者について、調査（面談）を実施し支給決定を実施。サービスの提供を支援することができた。								
ク	屋外での移動が困難な障がいのあるこども・若者の地域での自立した生活と社会参加を促進するため、移動する際の付き添い支援や、自動車運転免許取得費、自動車改造費、自動車燃料費及び福祉タクシー利用料金などに対し助成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後もこれらの事業を継続して実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	各事業の希望を受け付け、サービス提供を支援。利用料を助成。					
令和7年度 実施内容 （実績）	付き添い支援に関しては、移動支援事業を実施、その他・自動車運転免許取得費、自動車改造費、自動車燃料費、福祉タクシー利用料金等の助成を実施。								

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
ケ	障がい者就労支援センターを共同設置して、就労を希望している障がいのある若者に就労に関する相談支援や情報提供などを行い、経済的自立と社会参加を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・北埼玉障がい者就労支援センターを中心に、北埼玉地域障がい者支援協議会の就労部会と連携を図りながら、地域の障がい者の就労を支援していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	行田市、羽生市と共同で障がい者就労支援センターを設置。就労を希望している障がい者の就労相談や情報提供を実施。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・障害者の就労に関する相談支援等を加須市、羽生市、行田市の3市で社会福祉法人共愛会へ委託し、北埼玉障がい者就労支援センターを共同設置している。このセンターにおいて、企業訪問や実習など総合的な支援により就職に繋げることができた。								
コ	スポーツ交流大会を開催して、障がいのある子ども・若者やその介護者などのスポーツを通じた交流を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・「ボッチャ」の人気の高いため、より多くの方に参加いただけるようコート数や試合数の増加等を工夫する。 ・大会の運営への学生ボランティアの協力による官学連携を図る。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	障がい児（者）及び介助者等が参加できる軽スポーツを中心とした交流大会を実施。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・障害者（児）の交流・健康増進を目的にスポーツ交流大会を開催し、事業の目的を達成できた。								
サ	行政情報の多言語対応を推進し、外国籍の子ども・若者の日常生活や行政手続にかかる負担を軽減します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、多言語情報配信ツールを活用していく。 ・「外国人生活情報セット」について、対応言語の追加や、提供資料及び配布先の拡充を検討する。
				拡充	拡充	拡充	拡充	拡充	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・多言語情報配信ツール（チラシ等10言語で翻訳閲覧）の活用 ・日本で生活するうえでのマナーやルールをまとめた「外国人生活情報セット」（6言語）を配布。 ・「外国人生活情報セット」の対応言語の追加及び提供資料の拡充を検討。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・インターネット上でPDFファイルを10言語で閲覧できる多言語情報配信ツール「カタログポケット」を活用し、広報かそやごみの分け方・出し方等の情報を配信した。 ・「外国人生活情報セット」について、市ホームページに掲載するとともに、本庁舎及び各総合支所等で配布した。また、対応言語を4言語増やし10言語にし、提供資料を2種類追加し10種類に拡充した。								
シ	日本語指導担当教員及び日本語指導助手を配置し、外国籍の児童・生徒が日本の学校の生活リズムや学校生活に必要な最低限の日本語を習得できるよう支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・外国籍児童生徒の増加に応じて、日本語指導担当教員を7人に増員する。 ・教育センター日本語指導助手の勤務時間を拡大し、学校支援を充実させる。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・日本語指導担当教員を市立小中学校に配置。 ・日本語指導助手を加須市立教育センターに配置。 ・日本語指導担当教員と日本語指導助手の連絡協議会を開催。 ・教育センターにおける日本語指導を実施。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・日本語指導担当教員を5人市立小中学校に配置した。 ・日本語指導助手1人を加須市立教育センターに配置した。 ・日本語指導担当教員と日本語指導助手の連絡協議会を4月、11月に開催した。 ・加須市立教育センターにおける日本語指導を10名を対象に実施した。								

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ス	外国籍の人のための日本語教室を運営する市内ボランティア団体の活動を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、日本語教室活動場所借り上げの支援、日本語教室で使用する教科書や参考書等の教材の貸し出し、研修情報等の提供に取り組んでいく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・日本語教室活動場所借り上げの支援。 ・日本語教室で使用する教科書や参考書等の教材の貸し出し。 ・研修情報等の提供。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・日本語教室活動場所を年間45回借り上げ、支援した。 ・日本語教室で使用する参考書の教材を2種類計6冊貸し出した。 ・埼玉県などで実施される研修等について情報提供した。					

(4) ヤングケアラーへの支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	ヤングケアラーに関する相談支援窓口（すくすく子育て相談室）を周知するとともに、学校、教育・福祉などの関係課、関係機関、関係団体などでも相談を受け、連携して対応に当たります。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・ヤングケアラーに関する相談支援窓口（すくすく子育て相談室）を周知するとともに、学校、教育・福祉などの関係課、関係機関、関係団体などでも相談を受け、連携して対応に当たります。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	ヤングケアラーに関する相談支援窓口（すくすく子育て相談室）を周知するとともに、学校、教育・福祉などの関係課、関係機関、関係団体などでも相談を受け、連携して対応に当たります。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・ヤングケアラー世帯にヘルパーを派遣することで、負担の軽減を図ることができた。2世帯に対して、延べ50時間の支援を実施。								
イ	制度や分野が異なる関係課、公的団体、民間関係団体などがヤングケアラーの課題と支援策についてグループワークを行う「ワーキンググループ」の取組を推進し、地域全体でヤングケアラーを支援する体制を構築します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・ヤングケアラー支援の強化を目的に研修会（講演会）を実施する。
			拡充	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・必要に応じワーキンググループメンバーを招集し、ヤングケアラーの課題と支援策について共有し、課、団体でできる取組について検討を重ね、支援の強化。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・ヤングケアラー講演会の実施。 日時：令和7年11月21日（金） 講師：一般社団法人ヤングケアラー協会 代表理事 宮崎 成悟氏 テーマ：「ヤングケアラー当事者の人生から考える支援のあり方」								
ウ	ヤングケアラーについての理解を深めるため、広報紙やホームページで情報を発信するほか、研修会を開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・研修会の開催 ・広報紙への掲載 ・市内の図書館での行政情報に係る掲示物の掲示及び図書館資料の展示 ・ホームページへの掲載
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・研修会の開催。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・ヤングケアラー研修会の実施。 日時：令和8年2月12日 講師：埼玉県中央児童相談所 市町村支援員 伊藤 隆之氏 テーマ：「ヤングケアラーの基本的理解と現状」								
エ	ヤングケアラーに関する調査を定期的に実施し、ヤングケアラーの実態の把握に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・ヤングケアラー実態調査の実施。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・ヤングケアラー実態調査の実施。 ・実態を正確に把握し、支援施策の拡充に向けた検討。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・ヤングケアラー実態調査の実施。 令和7年7月7日（月）～令和7年7月18日（金）に、市内の公立小学校4年生から6年生、中学生全生徒を対象にヤングケアラー実態調査を実施した。								

(5) ひきこもりや不登校等のこども・若者への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	全中学校にスペシャルサポート ルームを開室する とともに、各小・中 学校を定期的に巡回 訪問するスクールカ ウンセラーを配置 します。また、こど もや保護者からの相 談に応じることが できるよう、教育セ ンターの機能を充 実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・小学校におけるSSR の設置をすすめる。 ・スクールカウンセ ラー、小学校巡回スク ールカウンセラー、ス クールソーシャルワー カーのさらなる活用 をすすめる。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・不登校問題対策委員会での具体的な対応策の検討。 ・不登校防止プランの作成 ・SSRの活用促進。 ・教育センターを核とした教育相談活動の展開。 ・スクールカウンセラー、小学校巡回スクールカウンセラー等による教育相談活 動の充実・スクールソーシャルワーカーによる課題のある家庭への支援・教育セ ンター専属指導主事による学校・さわやか相談室への訪問。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・不登校防止プランを活用した不登校問題対策委員会を3回実施した。 ・全中学校にSSRを設置した。 ・スクールカウンセラー、小学校巡回スクールカウンセラー、スクール ソーシャルワーカーを活用した。 ・指導主事による学校、さわやか相談室訪問を31回実施した。					
イ	不登校傾向のこ どもに教育を受け る機会と場を提 供するとともに、 ひきこもりの解 消と、どこにも つながらないこ どもを0（ゼロ） にするための支 援を充実させま す。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き、不登校対策 やICT活用の推進等の現 代的な課題に応じ、柔軟 な支援を展開していく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・「学びサポート『ピア』」運営。 ・「学びリンク『ピア』」運営。 ・「ステップ『ピア』」運営。 ・「不登校を考える保護者の会『ハート・ピア』」運営。 ・WISC調査の実施。 ・教職員研修会の開催（14講座を予定）。 ・学習用端末の管理。 ・ICTを活用した学習に対する支援や指導。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・「学びサポート『ピア』」28人、「学びリンク『ピア』」1名、 「ステップ『ピア』」のべ97人、「不登校を考える保護者の会『ハ ート・ピア』」のべ51人参加。 ・教職員研修会14講座を開催し、参加者372人。 ・学習用端末の管理、ICT活用に対する支援や指導の実施。					
ウ	市のひきこもりに 関する相談窓 口において、保 護者などからの 相談に応じると ともに、埼玉 県のひきこもり 支援に関する相 談窓口や民間 支援団体などを 周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	今後もホームページやチ ラシ等で市民への周知を 行うと共に保護者などか らの相談に応じる。
			令和7年度 実施内容 （計画）	ホームページやチラシ等で市民への周知を行うと共に保護者などからの 相談に応じる。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	ホームページやチラシ等で市民への周知を行うと共に保護者など からの相談に応じたため、本評価とした。					
エ	関係機関と連携 して、働くこと に悩みを抱える 若者やその保護 者を対象とした 相談会などを開 催し、就労に向 けて支援しま す。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 実施	引き続き、国・県及びそ の他関係機関との連携 し、悩みを抱える若者と その保護者を対象とした 相談会を開催していく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・悩みを抱える若者とその保護者を対象とした相談会の開催。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	関係機関と連携し、相談会を開催したため本評価とした。					

基本目標5 こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	こども・若者の居場所や多様な体験の機会をつくる	2 概ね達成	指標(単位)	安心できる場所の数が一つ以上あるこども・若者の割合 (%)						今後も市の調査を継続するとともに、国の調査動向を注視し、最新の数値の把握に努める。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)		
			目標	98.1	98.5	99	99.5	100		
			実績	92.2						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市内小学校5年生および中学校2年生の児童生徒にアンケート調査を実施した。友達の家・児童館・公園など、安心できる場所があるか否かの設問に対し、「ある」と回答した小学生が92.9%。中学生が91.6%。平均すると92.2%という結果となった。							

本指標は、こども家庭庁「こども・若者総合調査」を参考に設定しております。

参考: こども家庭庁調査結果 令和4年度 98.1%、令和7年度 98.1%

調査対象: 層化二段無作為抽出法による。10～39歳に郵送・オンライン調査を実施。

調査数: 20,000人

調査手法: 郵送・オンライン調査

本設問にかかる調査対象: 15歳～39歳

(1) こども・若者の居場所づくりの推進

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア①	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	引き続き、加須児童館、花崎児童館、利根川こども館がこども・若者にとってより良い居場所となるよう、運営やイベント内容について、こども・若者の意見を聴く機会を設ける。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 (計画)	加須児童館、花崎児童館、利根川こども館がこども・若者にとってより良い居場所となるよう、運営やイベント内容について、こども・若者の意見を聴く機会を設ける。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	・加須児童館、花崎児童館、利根川こども館の運営やイベント内容について、七夕やクリスマスなど、時季に開催するイベントにおいて、こども達に意見を聴きながら開催・運営した。							
ア②	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	こどもの意見を聞きながら、放課後児童クラブに新しい遊びや多様な活動を取り入れることを検討していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 (計画)	就労等で家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	休息、遊び、自主的な学習、おやつ、文化的行事等の取組を通じ、こどもにとってより良い生活の場を提供することができた。							
ア③	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	引き続き、特集展示、ブックリストの配布及び読書ノートの配布を実施し、読書活動の推進を図る。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 (計画)	こどもや若者の興味関心を引くテーマでの本の特集展示や、図書館がおすすめる本を紹介したブックリストと、読んだ本を記録する読書ノートの配布等を実施。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	こどもや若者の興味関心を引くテーマでの本の特集展示を168回実施。図書館がおすすめる本を紹介したブックリストを3,059冊配布。読んだ本を記録する読書ノートを780冊配布した。							
ア④	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	引き続き、公園施設の老朽化状況や利用実態を適切に把握し、計画的な維持補修を進めるとともに、利用者ニーズを踏まえた安全対策及び快適性の向上に努めます。
				調査・検討	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 (計画)	加須市公園維持管理計画に基づく公園の維持、管理を実施することにより、子供や若者、子育て家族などのニーズに即した、安心・安全・快適に利用できる公園を整備する。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	加須市公園維持管理計画に基づき、公園施設の維持管理を適切に実施したことにより、子供や若者、子育て世代等が安心・安全かつ快適に利用できる公園環境の維持に努めた。結果として、概ね計画どおり達成できた。							

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア⑤	児童館、放課後児童健全育成室、図書館、公園などの既存の居場所が、こども・若者にとってより良い居場所となるよう、こども・若者の声を聴きながら運営するとともに、スポーツ少年団活動への支援や総合型スポーツクラブの育成などクラブ活動の場の確保に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	引き続き関係団体と協力し、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動を周知する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 (計画)	こどもたちが気軽にスポーツに親しめる、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動を周知。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	加須市スポーツ協会発行の情報紙「スポーツかぞ」においてスポーツ少年団の紹介・団員募集記事を掲載し、全戸配布を実施。また、加須市主催イベントにおいて総合型地域スポーツクラブ「平成国際スポーツクラブ」の活動発表の機会を設定した。							
イ	個人や民間団体などが主な担い手となって行われる居場所づくりについて、担い手による自主的・主体的な運営を基本とした上で、居場所の創設や活動の継続を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	・こども・若者の居場所継続について、個人・民間の方の活動を引き続き支援していく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 (計画)	・個人や民間団体などが主な担い手となって行われる居場所づくりについて、参考となる市内各こども食堂・フードパントリー団体の活動内容を周知する。 ・問合せがあった場合、居場所づくりの助言を行い、居場所づくりに関する埼玉県等の支援を案内する。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	・個人や民間団体からのこども食堂やフードパントリー開設の相談を受け、加須市子育て応援こども食堂団体連絡会の方へつないだ。							
ウ①	参加・体験型の事業やイベントを開催し、こども・若者が科学や自然、伝統文化などに触れることができる機会を提供します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	・引き続き環境学習講座を含む環境学習イベントの周知に取り組み、参加者数の増加を図る。 ・環境フェスタについて、より多くのこども・若者の参加が得られるよう、開催日時の決定に当たって、他の行事や学校・近隣イベント等との重複回避を図る。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 (計画)	・環境への認識を深めるため、「環境フォーラム」の実施。 ・浮野の里等で実施している「自然観察会」の実施。 ・市職員を講師とした「環境学習講座」の実施。 ・埼玉県等が実施している環境学習イベントの周知等、市民に対して情報提供。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	・「KAZO環境フェスタ2025」開催（参加者数：250人） ・浮野の里、風の里公園、オニバス自生地、お花が池での「自然観察会」開催（参加者数：140人） ・「環境学習講座」開催（受講団体数：7団体、受講者総数：251人） ・ホームページ及び校長会等における環境学習講座等の情報提供							
ウ②	参加・体験型の事業やイベントを開催し、こども・若者が科学や自然、伝統文化などに触れることができる機会を提供します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	・更なる情報提供に努め、参加者数の増加をはかる。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 (計画)	・加須市少年少女発明クラブ、プラネタリウム投影、天体観望会、フリー・トライデーを実施。 ・加須市郷土かるた大会の開催。					
	令和7年度 実施内容 (実績)	・加須市少年少女発明クラブ、プラネタリウム投影、天体観望会、フリー・トライデーを通じて、こどもの好奇心を養うことができた。 ・加須市郷土かるた大会を通じて、小学生が伝統文化に触れる機会を持つことができた。							

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 (目標年)
エ	こども・若者の居場所づくりへの支援に取り組む企業との連携を進めるとともに、その活動を「見える化」することによって、支援の輪を拡大します。	2 やや遅れている	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 (目標年) 継続（改善）	引き続き、市の取組をホームページ等に掲載し、こども・若者の居場所づくりへの支援に取り組む企業との連携を進める。また、企業との連携を「見える化」していく。
			令和7年度 実施内容 (計画)	・こども・若者の居場所づくりへの支援に取り組む企業と連携する。 ・企業との連携を「見える化」する。					
			令和7年度 実施内容 (実績)	・令和7年10月23日、株式会社キャステック様・株式会社大橋製作所様・埼玉りそな銀行栗橋支店様合同のフードドライブを実施していただき、加須市子育て応援こども食堂フードパントリー団体連絡会へ、食料品の寄贈を受けた。 ・企業との連携を「見える化」することについて改善の余地があることから、この評価とした。					
オ	こども・若者が居場所につながりやすくなるため、市内の居場所に関する情報を集約して公表します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 (目標年) 実施	引き続き、加須市子育て応援こども食堂・フードパントリー団体の情報を最新に更新していく。 また、児童館等の情報について、こども・若者の利用につながるよう公開情報を改善していく。
			令和7年度 実施内容 (計画)	・加須市子育て応援こども食堂・フードパントリー団体連絡会についての情報をホームページで公開する。 ・児童館等の情報をホームページに公開する。					
			令和7年度 実施内容 (実績)	加須市子育て応援こども食堂・フードパントリー団体連絡会についての情報をホームページに掲載した。加須児童館、花崎児童館、利根川こども館について、ホームページに掲載した。					

(2) 社会形成への参画支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	中学生の職場体験学習やふれあい講演会の実施を支援し、進路指導・キャリア教育を充実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	本年度も引き続き継続する。職場体験新規受け入れ事業所の開拓や講演会の講師の選定など、生徒にとって深い学びにつながるようにしていく。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・生徒の職場体験や福祉体験のために必要な保菌検査の実施や損害保険への加入等の支援の実施。 ・市立中学校でのふれあい講演会の実施のための支援。					
		令和7年度 実施内容 （実績）	・市内8中学校の2学年の生徒は、保菌検査、損害保険に加入して職場体験を行った。 ・埼玉県の実業などを活用し、市内8つの中学校においてふれあい講演会を実施した。						
イ	若者の職業体験の機会を確保するため、市役所におけるインターンシップの受け入れを推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	・実施期間：8月17日（月）から21日（金）の5日間 ・実施場所：加須市役所本庁舎、各総合支所及び各施設（図書館、体育館等） ・募集人数：5名程度 ・対象者：主に大学3年生（本人又は保護者等が市内在住の方、若しくは、市内に設置された学校の学生である方）
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・実施期間：8月18日（月）から22日（金）の5日間 ・実施場所：加須市役所本庁舎、各総合支所及び各施設（図書館、体育館等） ・募集人数：5名程度 ・対象者：主に大学3年生（本人又は保護者等が市内在住の方、若しくは、市内に設置された学校の学生である方）					
		令和7年度 実施内容 （実績）	・実施期間：8月18日（月）から22日（金）の5日間 ・実施場所：加須市役所本庁舎、大利根総合支所及び各施設（加須体育館、パストラルかぞ） ・参加人数：6名 ・対象者：大学3年生（本人又は保護者等が市内在住の方、若しくは、市内に設置された学校の学生である方）						
ウ①	こどもが、将来、安全で豊かな生活を営むことができるようにすることや、より良い社会づくりに向けて主体的に行動できる態度を養うことを目的として、小・中学生を対象とした「消費者教育」や「金融経済教育」に取り組めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	【小学6年生】 ネットトラブルに巻き込まれる子どもの低年齢化を防ぐため、自ら考えて行動できるようリーフレット「スマホトラブル防止ルールブック」を制作し、市内の全小学6年生に配布。今後も、スマートフォン利用に関する啓発リーフレットを作成し、新6年生へ配布を継続。 【中学3年生】 加須市全8校の市立中学校で消費生活講座を実施。受講後のアンケートでは、97.9%（「理解できた」64.0%、「ほぼ理解できた」33.9%）が「理解できた」と回答し、定めた目標の92%以上を達成。今後も、中学3年生を対象とした消費生活講座の実施を継続。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小学6年生に啓発品を配付予定。 ・中学3年生対象の消費者教育を実施予定（8校実施）。					
		令和7年度 実施内容 （実績）	・加須市立 小学6年生対象に啓発品リーフレット「スマホトラブル防止ルールブック」を配布。 ・中学3年生対象の消費者講座を加須市立中学校8校で実施。						
ウ②	こどもが、将来、安全で豊かな生活を営むことができるようにすることや、より良い社会づくりに向けて主体的に行動できる態度を養うことを目的として、小・中学生を対象とした「消費者教育」や「金融経済教育」に取り組めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	「消費者教育」「金融経済教育」の指導を行っている教員から、必要な支援を聞き取り、より適切な支援を行う。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・各学校の「消費者教育」「金融経済教育」の展開のため、指導資料を提供する。 ・県の研修などを活用した教員の研修機会を設ける。					
		令和7年度 実施内容 （実績）	・指導資料や県の研修について、適切に周知した。						

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
エ	若者の選挙や政治への関心を高める「主権者教育」や啓発活動に取り組みます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	引き続き、これからの有権者となる児童・生徒や新たに有権者となった方々等へ地道な啓発をすることによって若年層の選挙意識の向上を図る。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市内中学校・高校での選挙出前講座の実施。 ・新有権者の証の送付。 ・明るい選挙啓発ポスターコンクール、標語コンクール、書道コンクールの実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・花咲徳栄高校での選挙出前講座の実施。 ・新有権者の証の送付。 ・明るい選挙啓発ポスターコンクール、標語コンクール、書道コンクールを実施し、計2073作品の提出があった。					

基本目標6 未来を切り拓くこども・若者を応援する

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	未来を切り拓くこども・若者を応援する	3 やや遅れている	指標(単位)	就業支援各種セミナー等参加による就業者数（年間）（人）					引き続き、国・県及びその他関係機関との連携し、就業を希望する市民に対して状況に応じた就業支援セミナーを実施していく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	142	143	146	148	150	
			実績	89					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 就業を希望する市民に対して、国・県及びその他関係機関との連携により、それぞれの状況に応じた就業支援セミナー等を実施したことにより目標の8割を下回った。						

(1) こども・若者の夢の実現や就学等への支援

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	市の未来を支えていく若者の夢の実現に向けたチャレンジを市全体で応援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	チャレンジャーへ市よりイベント等の情報がある場合に随時、情報提供を行っていく。
			令和7年度 実施内容（計画）	○市内在住の中学生から20歳以下の個人を対象に、将来の夢、なりたい職業に向かってチャレンジしたいことを募集。 ○採用年度含め3年度の間で以下のことを支援。 ・財政的支援：応援助成金として一人あたり20万円を上限に助成 ・人的支援：夢の実現に向けて協力してくれる方とチャレンジャーとのつなぎ合わせ					
			令和7年度 実施内容（実績）	○市内在住の中学生から20歳以下の個人を対象に、将来の夢、なりたい職業に向かってチャレンジしたいことを募集し、3人のチャレンジャーを採用決定した。 ○採用年度含め3年度の間で以下のことを支援した。 ・財政的支援：応援助成金として一人あたり20万円を上限に助成 ・市からの支援：FMわたらせ出演、市民の日記念式典出演等の活躍の場の提供等					
イ	経済的な理由により修学が困難な若者に対して学資金を給与し、有用な人材の育成を目指します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き、河野博士育英資金について、広報かぞやホームページにて周知する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・新規給与者を15人程度選考 ・河野博士育英基金を活用し、事業を継続していく。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・新規給与者を新たに15人選考した。					
ウ	高等教育を受けるに当たり経済的な支援が必要な学生などに、国が実施する高等教育の修学支援新制度（授業料などの減免、給付型奨学金）が利用されるよう、制度を周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 実施	・引き続き、国が実施する高等教育の就学支援新制度についてホームページ等で周知を図り、制度利用者への丁寧な説明に努める。
			令和7年度 実施内容（計画）	・国が実施する高等教育の就学支援新制度についてホームページで周知する。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・国が実施する高等教育の就学支援新制度について、ホームページに制度紹介記事を掲載した。来庁者に、制度を窓口で説明した。					
エ	高校・大学生年代の若者の就学（修学）等への支援について、国や県へ要望し、あるいは国や県と連携します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 実施	・引き続き、高校・大学生年代の若者の就学への支援について、国・県へ要望する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・県の予算及び施策に関する要望について、埼玉県市長会等へ要望する。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・こどもが3人以上いる多子世帯に限らず、こどもが1人又は2人の世帯についても、所得制限なく、「高等教育の就学支援新制度」における大学等の授業料及び入学金の減免の対象とするよう、国に働きかけていただくことを県に要望した。					

(2) 若者の就労支援

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施		令和11年度 （目標年） 実施
ア	関係機関と連携して、就職活動の進め方や面接対策など、就職に必要なスキルを身に付けるための就職支援セミナーを開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	引き続き、関係機関と連携し就職支援セミナーの開催、就業支援情報の提供を行っていく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・就業支援セミナー等の開催・共催。 ・就業支援情報の提供。					
			令和7年度 実施内容（実績）	関係機関と連携し、就業支援セミナー等を開催した。 また、就業支援情報の提供を行った。					
イ	加須市ふるさとハローワーク、ハローワーク行田、埼玉県などと連携し、市内の会場で就職セミナーや面接会を開催するなど、若者の就職活動を支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	引き続き、ホームページやチラシ等でハローワーク利用促進と就業支援情報の提供を行い、国・県及びハローワークと連携し、就業支援セミナーや就職面接会を行っていく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・ふるさとハローワーク利用の促進。 ・就業支援セミナー等の開催・共催。 ・就業支援情報の提供。 ・就職面接会の開催（3回）。					
			令和7年度 実施内容（実績）	ホームページやチラシ等でハローワーク利用促進、就業支援情報の提供を行った。 また、国・県及びハローワークと連携し、就業支援セミナーと就職面接会を開催したため、本評価とした。					
ウ	働くことに踏み出せない若者の就労を促進するため、関係機関と連携して、職業的自立に悩む若者やその家族を対象とした相談会などを開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	引き続き、国・県及びその他関係機関との連携し、家族のための個別相談会を開催していく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・家族のための個別相談会開催。					
			令和7年度 実施内容（実績）	埼玉とうふ若者サポートステーションと連携し、サポステ出張就職相談会を開催した。					

基本目標7 ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する	1 目標を達成	指標(単位)	「男女共同参画推進事業所表彰」の表彰事業者数（箇所）						男女共同参画推進事業所表彰について、継続した周知を図っていく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）		
			目標	2	2	3	3	4		
			実績	2						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報紙、ホームページ、市内企業へのチラシ配布等で募集し、2事業所の表彰となった。							

(1) 企業による働き方改革の推進、社会全体の気運醸成

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	
ア	仕事と生活の両立や男女が共同して参画できる職場づくりに取り組んでいる事業所を表彰し、優れた取組事例を周知することによって、企業による働き方改革を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	男女共同参画推進事業所表彰について、継続した実施、周知を図っていく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・男女共同参画推進事業所表彰を実施 ・男女共同参画情報紙、市ホームページ、出前講座等による周知					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・男女共同参画推進事業所表彰を実施。 ・男女共同参画情報紙、市ホームページ、出前講座等による周知を実施。					
イ	国及び県の働きやすい企業の認定制度を周知することにより、企業による働き方改革を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、国・県と連携しながら認定制度について周知していく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・認定制度情報の周知					
			令和7年度 実施内容 （実績）	国・県及び市の認定制度について、ホームページやチラシ等で周知した。					

(2) 共働き・共育ての推進

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
ア	男女共同参画に関する講演会やセミナー、出前講座の開催などにより、社会における共働き・共育てについての意識を醸成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	市民企画委員との協働により、魅力ある講演会、セミナーの開催や、男女共同参画を普及、啓発できるような情報紙を発行する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・男女共同参画市民企画委員会の運営 ・男女共同参画情報紙の発行（年2回） ・みんなでフォーラムinかその開催 ・男女共同参画セミナーの開催（年3回） ・男女共同参画週間記念講演会の開催					
令和7年度 実施内容 （実績）	・男女共同参画市民企画委員会の運営。 ・男女共同参画情報紙の発行（年2回）。 ・みんなでフォーラムinかその開催。 ・男女共同参画セミナーの開催（年3回）。 ・男女共同参画週間記念講演会の開催。								
イ	男性の育児に関する理解と参加をさらに促進するため、育児に関する事業等への男性（パパ）の参加を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、参加者に分かりやすい事業となるよう努める。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・パパママ学級の開催					
令和7年度 実施内容 （実績）	・実践編5回、知識編4回実施。 ・ママ81人、パパ67人参加。								
ウ	国による共働き・共育てを応援する制度を周知します。	2 やや遅れている	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、国による共働き・共育てを応援する制度をホームページ等に掲載し周知する。
				調査・検討	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・国による共働き・共育てを応援する制度をホームページ等に掲載し周知する。					
令和7年度 実施内容 （実績）	・国による共働き・共育てを応援する制度を、こども家庭庁ホームページ等を確認した。								

基本目標8 こども・若者の育ちの「支え手」を増やす

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
1	こども・若者の育ちの「支え手」を増やす	2 概ね達成	指標(単位)	ファミリー・サポート・センターの利用件数 (件)					相互援助活動により仕事と家庭の両立を支援し、安心して働ける環境づくりを行う。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	3,937	3,950	3,970	3,990	4,000	
			実績	3290					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 利用会員の利用希望日にサービスを提供できたことから、概ね達成とした。						

(1) こども・若者の成長を支える担い手の養成

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施		令和11年度 （目標年） 実施
ア	幼児教育・保育に携わる人材を安定的に確保するため、ハローワークや養成施設などとの連携、人材派遣の活用、職場環境の改善、メンタルヘルスクア、職員の処遇改善などに取り組みます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	人材派遣やハローワークの活用により、必要な保育体制を確保に努めた。一方で、保育現場の業務負担の軽減や、職員の定着支援は引き続き重要な課題である。今後は、さらなる人材確保に向けた多角的なアプローチを検討するとともに、職員が安心して働き続けられるよう、職場環境の改善やメンタルヘルスクアの充実にも注力していく。
			令和7年度 実施内容（計画）	ハローワークや人材派遣事業を利用し保育士を安定的に確保することで、安心・安全な保育を実施する。					
			令和7年度 実施内容（実績）	保育士の安定的な人材確保を図るため、ハローワーク等の関係機関と連携した求人活動を積極的に実施した。また、人材派遣事業を効果的に活用することで、保育体制の維持に努めた。					
イ	民生委員・児童委員の確保に向けた取組を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・引き続き、民生委員の活動しやすい環境づくり、負担軽減について検討を進める。
			令和7年度 実施内容（計画）	・民生委員の確保に向けて、活動しやすい環境づくりや負担軽減に取り組む。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・定員の見直しや活動費の増額等、民生委員の活動しやすい環境づくりに努め、一斉改選において民生委員を委嘱できた。					
ウ	子育て中の人との交流の機会を提供し、子育てサークルなどの組織化に向けたきっかけづくりや持続的な活動となるよう側面から支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・サロンの情報を、チラシや子育て配信メール等にて市民に周知することで、利用を促進する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・子育て家庭への支援活動を企画する職員を配置					
			令和7年度 実施内容（実績）	・市内13箇所（うち1か所休止中）にて子育てサロンを実施した。					
エ	育児への支援をすることができるとしてファミリー・サポート・センターに登録する「協力会員」の確保と養成をするため、会員養成講習会などの開催について周知するとともに、会員相互の交流を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・協力会員数が減少しているため、引き続き新規会員募集を目的とした講習を実施する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・会員養成講習会の実施					
			令和7年度 実施内容（実績）	・令和8年3月7日（土）に「運転者の交通事故防止」をテーマとした養成講座を実施した。					

(2) 多様な担い手による持続的な活動の推進

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア①	民生委員・児童委員や母子保健推進員による、こどもに関する相談支援や子育て支援活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、研修等の開催、情報提供を実施する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・こどもに関する相談が円滑に行われるよう支援する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・こどもに関する相談が円滑に行われるよう研修等の開催、情報提供を実施した。					
ア②	民生委員・児童委員や母子保健推進員による、こどもに関する相談支援や子育て支援活動を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・年1回、民生・児童委員、主任児童委員を対象に研修会を実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・民生委員、児童委員に対しての研修会の開催 ・母子保健推進員への研修、謝金の支払					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・令和7年10月22日（水）に民生・児童委員、主任児童委員を対象に「児童虐待について」をテーマとした研修会を実施した。					
イ	子育ての孤立感を解消するため、外出が困難又は外出を希望しない、未就学児がいる家庭をボランティアが訪問し、支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、子育ての孤立感を解消し、元気に子育てできるよう支援を行う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・先輩ママが家庭を訪問し、育児全般の悩み・困り事を傾聴 ・子育て中の保護者に寄り添い、必要な助言などを行い、負担の軽減・解消、育児に自信が持てるようサポート					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・ホームスタートの研修を受けた「ホームビジター」が、調整役の「オーガナイザー（専門職）」と一緒に子育て中の家庭を15件訪問した。					
ウ	ファミリー・サポート・センターの協力会員が、利用会員の仕事と育児の両立を支援する取組を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、サポートを実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・保育園、幼稚園の登園前・帰宅後の預かり ・習い事等への送迎 ・放課後児童クラブへの送迎 ・小学校への送迎					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・放課後児童クラブ・習い事・小学校等への送迎、子どもの一時的な預かりを実施したことで、育児負担の軽減に努めた。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
エ	子育てと社会参加の両立を支援するため、子育て中の人が、市が主催するセミナーや講演会などに参加する場合に、その間、ボランティアがこどもを預かる託児サービスを推進します。	1 概ね 達成	方向性	実施	実施	実施	実施	実施	・引き続き、事業を実施する。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市が主催する講演会・セミナー等にて、託児の実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・令和7年度は37件託児を実施した。					
オ	地域と学校の協働による学習支援、学校の環境整備、登下校時のこどもの安全の確保などの活動を推進します。	1 概ね 達成	方向性	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	今年度も継続して活動予定である。学校応援団の活動内容について啓発活動を行い、新規の人材確保が課題である。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・「ふれあい推進長」の委嘱と「学校（幼稚園）応援団」の組織 ・「学校（幼稚園）応援団」による学校（園）の教育活動の具体的支援（学習支援、登下校時の安心・安全の確保、学校（園）の環境整備など） ・子ども110番の家の委託					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・学校応援団の人数が減少しているものの、各校の創意工夫のもと持続可能な取り組みが進められている。					

基本目標9 結婚・出産の希望を実現させる

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
1	結婚・出産の 希望を実現さ せる	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	出会うの機会を提供するための婚活イベントへの参加者 数（延べ人数）（人）					加須市結婚相談所「であ いサポートi」及びさくら 市（姉妹都市）と連携 し、婚活イベントの開催 方法や内容について、参 加者のニーズに即した効 果的なものとなるよう検 討を重ねていく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	
			目標	96	97	98	99	100	
			実績	109					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・婚活イベントの情報を加須市公式LINE等のSNSを活用して幅広く周知した 結果、目標を上回る参加者数を確保することができた。						
2	結婚・出産の 希望を実現さ せる	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	市の助成を受けて不妊治療を受けた人の人数（人）					引き続き、事業を実施す る。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	
			目標	44	55	66	77	88	
			実績	56					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・医療機関において、保険診療として実施した男女間における特定不妊治療 （体外受精もしくは顕微授精）、特定不妊治療の一環として実施される男性 不妊治療（精子を採取する手術（卵巣内精子採取術など）を受けた方に、そ の治療費（保険適用分）に対し、保険組合からの給付（高額療養費や付加給 付金）を控除した額の2分の1（上限15万円）を助成した。不妊治療助成 件数56人中、32人が妊娠に至った。						

(1) 結婚を望む人への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	結婚を希望する 人へ相談支援を するほか、出会 いの機会を提供 します。	1 概 ね 達 成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・加須市結婚相談所「であいサポートi」の今後のあり方について検討を行う。 ・引き続き、さくら市（姉妹都市）と連携し、「婚活グルメツアー」の実施に向けた調整を図る。 ・SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）への参加を継続し、広域的な出会いの機会の提供に努める。
				実施	継続（改善）	縮小	縮小	縮小	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・加須市結婚相談所「であいサポートi」の運営支援 ・さくら市（姉妹都市）との「婚活グルメツアー」の実施 ・SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）への参加					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・加須市結婚相談所「であいサポートi」の運営に関する助言（随時）。 ・さくら市（姉妹都市）との「婚活グルメツアー」を市民プラザかそで実施（令和7年11月9日（日）、参加者29人）。 ・SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）への会員登録（令和7年4月1日）。					

(2) 不妊・不育症に悩む人への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施		
ア	不妊検査や不育症検査に要する費用の一部を助成し、不妊や不育症に悩む人に早期の受診を促します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・引き続き、事業を実施する。	
			令和7年度 実施内容（計画）	・早期不妊検査費、不育症検査費の助成						
			令和7年度 実施内容（実績）	・医療機関において不妊検査や不育症検査を受けた男女を対象に、その検査費に対し一部（35歳未満は上限3万円、35歳以上43歳未満は上限2万円）助成した。						
イ	高額な医療費がかかる不妊治療を受けやすい環境を整備するため、不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的な負担を軽減します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・引き続き、事業を実施する。	
			令和7年度 実施内容（計画）	・不妊治療費の助成						
			令和7年度 実施内容（実績）	・不妊治療費の助成。						

(3) プレコンセプションケアの推進

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	若者の予期せぬ妊娠や性感染症などへの適切な相談支援などの必要性が高まっていることを踏まえ、小・中学校で性と健康に関する教育を実施し、性や妊娠に関する正しい知識の普及と健康管理の実施を促します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・今後も各種健康診断を実施し、児童生徒の健康の保持増進に努める。 ・感染症や食中毒防止のための取り組みを引き続き行う。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・法に基づく健康診断の実施及び検査結果の報告 ・フッ素塗布や歯科衛生士による歯磨き指導の実施 ・学校の環境衛生検査の実施 ・教職員の健康診断（B型肝炎予防接種を含む）及びストレスチェックの実施（実施後の面接指導を含む） ・健康診断に係る備品の把握及び整備 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実 ・感染症の予防					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・法に基づく健康診断の実施及び検査結果の報告。 ・フッ素塗布や歯科衛生士による歯磨き指導の実施。 ・学校の環境衛生検査の実施。 ・教職員の健康診断（B型肝炎予防接種を含む）及びストレスチェックの実施。 ・健康診断に係る備品の把握及び整備。 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実。 ・感染症の予防。					
イ①	様々な機会を捉えて、性と健康に関する知識の普及に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、事業を実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子宮頸がん予防接種対象者に、広報紙の掲載や個別通知の発送等を行い、接種勧奨を実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・個別通知を、4回／年〔5月（キャッチアップ）、7月（高1）、1月（中2）、3月（小6）〕発送した。また、広報紙8月号に掲載し夏休みを利用した接種を呼びかけるなど接種勧奨を実施した。					
イ②	様々な機会を捉えて、性と健康に関する知識の普及に努めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	現在の取り組みを継続して実施していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス感染との関連性が高いことについて、子宮頸がん検診対象者に周知する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	令和7年4月、20歳以上の女性全員に、子宮頸がん検診の個別通知にて、子宮頸がんはヒトパピローマウイルス感染との関連性が高いことについて周知した。					

基本目標10 親と子の健康を支える

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	親と子の健康 を支える	2 概ね 達成	指標(単位)	3～4か月児健診の受診率 (％)					未受診者に対して通知の 郵送、電話、訪問等の受 診勧奨を行う。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	97.6	98	98.5	99	100	
			実績	96.9					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・3～4か月児健診の受診対象者は、522名に対し、506名で受診率96.9% であり概ね達成できた。						
2	親と子の健康 を支える	1 目標 を達成	指標(単位)	休日・夜間における小児第二次救急輪番の実施率 (％)					引き続き、東部北地区病 院群輪番制の運営を支援 し、休日・夜間における 小児二次救急医療体制を 確保する。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100					
			・東部北地区病院群輪番制の運営支援。 ・東部北地区地域医療対策事務研究会、埼玉県東部北地区救急医療対策協議 会への出席。						

(1) 妊娠から子育てまでの切れ目のない支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	乳幼児健診を実施し、乳幼児の 発育・発達の遅 れや疾病を早期 に発見して早期 の対応につなげ ることにより乳 幼児の健康を保 持、増進すると ともに、5歳児健 診の検討など出 産後から就学前 までの切れ目の ない健康診査の 実施に努めま す。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・令和8年度は5歳児健診 を開始し、出産後から就 学前までの切れ目のない 健康診査を実施すること で、健診後のフォロー体 制の充実を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・1か月児健診の助成、3～4か月児健診、9～10か月児健診、1歳6か 月児健診、2歳児健診、3歳児健診を実施 ・健診内容：身体計測、医師・歯科医師の診察、保健相談、栄養相談、 心理相談、歯科相談等 ・5歳児健診の検討					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・1か月児健診の助成、3～4か月児健診、9～10か月児健診、 1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診を実施。 （健診内容：身体計測、医師・歯科医師の診察、保健相談、栄 養相談、心理相談、歯科相談等）。 ・5歳児健診の検討。					
イ	小児定期予防接 種費用の全部及 び小児インフル エンザ予防接種 費用の一部を助 成し、接種率を 向上させること により、こども の予防接種対象 疾病への罹患の 防止に努めま す。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・10月からの費用助成開 始時期に向けて各媒体 （広報かぞ・HP・SNS・ 保護者向けアプリ）を用 いて費用助成の周知を行 い、インフルエンザの蔓 延防止を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小児インフルエンザ予防接種費用の一部助成					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・広報かぞ、HP、保護者向けアプリ「テトル」にて周知。 ・4,032人に接種を実施。					
ウ	保健師や言語聴 覚士などによる 相談支援や親 子・育児教室の 開催などによ り、ことばの遅 れや発達などに 心配のあるこど もの発達を促す とともに、養育 者の育児の不安 や負担を軽減し ます。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・ことばの遅れや発達、 行動面や対人関係等に心 配のあるこどもや、こど もとの関わりに不安を もっている養育者に対 し、遊びを通して発達を 促し、養育者の育児不安 や育児負担の軽減を図 る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・親子教室の開催 ・ことばの相談の開催 ・こども発達相談の開催 ・乳幼児健康相談の開催 ・地区担当保健師による個別相談の実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・親子教室を24回実施し、220人参加。 ・ことばの相談（言語聴覚士による相談）を72回実施し、708 人参加。 ・こども発達相談（心理士による相談）を12回実施し、62人 が参加。					
エ	妊婦健康診査、 産婦健康診査、 新生児聴覚検査 などにかかる費 用の一部を助成 し、母体と胎児 の健康を保持、 増進します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 拡充	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・結婚・妊娠・出産・子 育ての切れ目ない支援を 充実するため、母体や胎 児の健康の保持増進を図 る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・妊婦健康診査、HTLV-1検査費用等の助成 ・新生児聴覚検査費用の助成 ・産婦健康診査費用の助成 ・多胎妊婦健康診査費用助成 ・低所得世帯妊婦初産科受診費用助成 ・遠方の分娩施設で出産する妊婦へ交通費及び宿泊費用助成					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・妊婦健康診査（14回分のうち1回目14,070円、2回目は5,010円、 3回目は8,010円、4・5回目は5,010円、6回目は8,110円、7～9回 目は5,010円、10回目は8,810円、11回目は5,710円、12回目は 8,110円、13・14回目は5,010円を助成）及び関連検査の費用と、 新生児聴覚検査費用（上限5,000円）、産婦健康診査費用（5,000 円）を助成。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
オ	こども家庭セン ター（すくすく 子育て相談室） において、母子 保健や子育てな どに関する相談 支援を行い、必 要に応じて支援 プランの策定や 関係機関との調 整をします。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、一人ひとりに 寄り添った支援を実施 する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・妊娠期から切れ目のない相談、育児支援 ・必要時応じ、支援プランを作成し、プランに基づく支援の実施 ・必要に応じ、関係機関と連絡調整					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・すくすく子育て相談室の機能向上や母子保健サービスの拡充 に努め、妊娠期から切れ目のない相談・育児支援を行った。					
カ	生後4か月までの 乳児のいるすべ ての家庭に助産 師、保健師が訪 問し、母子の心 身の健康状態な どの把握や助言 などを行い、親 子の健全な育成 環境を確保しま す。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、助産師と連 携し、全戸訪問できるよ う努める。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・対象者に対し、保健師、助産師が訪問 ・乳児の発育発達、養育環境の確認 ・親の心身の状態を確認、心配事などへの相談 ・市のサービスについて紹介 ・未熟児訪問、養育支援訪問 ・妊娠期からの虐待予防強化事業に伴う医療機関との連絡調整、報告					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・訪問件数502件（うち養育支援訪問96件）。					
キ	産後に家事援助 を必要とする家 庭へのヘルパー の派遣や、産後 サポートの教室 の開催、母子の 健康状態の確認 や育児手技の指 導などの産後ケ アを行います。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、関係機関と 連携しながら、産後支援 ヘルパー派遣、産後サ ポートの教室、産後ケア を行うことにより、育児 不安の軽減、こどもの発 育・発達に関する悩みの 解消等を図る。
			拡充	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	産後支援ヘルパー：家事援助を必要とする家庭にヘルパーを派遣 産後サポート：産後1年未満の母子を対象に教室を月1回開催 産後ケア：市が依頼した助産師が利用者の居宅に訪問する訪問型、市が 委託した施設にて実施するデイサービス型・宿泊型の実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・年139日（産後支援ヘルパー）実施。 ・Happyママくらぶ（産後サポート）を年12回実施。 ・産後ケアは宿泊型延121日、デイサービス型延133日、訪問 型延40回利用があった。					
ク	学校において健 康診断や歯科指 導などを実施 し、児童・生徒 の健康を保持、 増進します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・今後も各種健康診断を 実施し、児童生徒の健康 の保持増進に努める。 ・感染症や食中毒防止の ための取り組みを引き続 き行う。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・法に基づく健康診断の実施及び検査結果の報告 ・フッ素塗布や歯科衛生士による歯磨き指導の実施 ・学校の環境衛生検査の実施 ・教職員の健康診断(B型肝炎予防接種を含む)及びストレスチェックの実施（実施後の面接指導を含む） ・健康診断に係る備品の把握及び整備 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実 ・感染症の予防					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・法に基づく健康診断の実施及び検査結果の報告。 ・フッ素塗布や歯科衛生士による歯磨き指導の実施。 ・学校の環境衛生検査の実施。 ・教職員の健康診断(B型肝炎予防接種を含む)及びストレスチェックの実施・健康診断に係 る備品の把握及び整備。 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実。 ・感染症の予防。					

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 実施	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）		令和11年度 （目標年） 継続（改善）
ケ	こどもとその保護者などを対象とした食生活に関する講座や教室などを開催することにより、生活習慣病の予防や健康づくりを推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・近年、小中学生に向けて栄養教諭が食育授業を行っていることから、公立幼稚園・保育所に通う児とその保護者を対象とする事業を検討する。
			令和7年度 実施内容（計画）	・らくらく離乳食教室の開催 ・わくわく食育クッキングの開催 ・小学校への出前健康教育等を随時実施					
			令和7年度 実施内容（実績）	・らくらく離乳食教室12回実施、参加者152名。 ・児童のための栄養学習1回実施、参加者19名(保護者向けアンケート1回実施、保護者17名回答)。					
コ①	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・栄養教諭の専門性を最大限に活かした食育授業を継続し、児童生徒の食への興味・関心を高める。 ・今後も引き続き、米については100%地場産米を使用し、野菜についても、地元でとれる野菜を積極的に使用していく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・栄養教諭が、市内各小中学校に訪問し、児童・生徒（小3・中1）を対象とした食についての授業を行う。 ・農業振興課と連携を図り、給食で提供することができる地元農産物を積極的に使用していく。					
			令和7年度 実施内容（実績）	・栄養教諭が市内各小中学校を訪問し、発達段階に応じた食育授業を実施した。 ・安全・安心な給食提供と地産地消の推進を目的に、100%地場産米を使用している。また、野菜についても地場産品の活用を促進しており、令和7年度の野菜全体における地場産野菜の使用率は約17%となった。					
コ②	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	引き続き、学校給食センター等と連携を図り、出荷可能な農産物や仕入先（生産者等）の情報共有により、地場産野菜の使用量の拡大を目指す。
			令和7年度 実施内容（計画）	学校給食センター等と連携を図り、出荷可能な農産物や仕入先（生産者等）の情報共有により、生産者や販売組織から、学校給食における地産地消の取組への協力を得ることで、地場産野菜の使用量の拡大を目指す。					
			令和7年度 実施内容（実績）	学校給食センター等と調整を行い、出荷可能な農産物等の情報共有を行った結果、生産者や販売組織から、学校給食における地産地消の取組への協力を得られたため、地場産野菜の使用量を増やすことができた。					
コ③	こどもが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、食文化や地域、自然の恵みの大切さなどへの理解を深めることができるよう、市立保育所及び学校給食における食育や学校給食への地元農産物の使用を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	自園調理での献立提供を通じ、こどもたちの食に対する興味・関心を深めることができた。地元食材の活用を継続・拡大することで、食への感謝の気持ちと郷土への愛着を育む取り組みを推進していく。
			令和7年度 実施内容（計画）	こどもたちの健やかな成長と郷土愛を育むため、公立保育所における食育の充実と、地域の食材を活用した給食を推進。					
			令和7年度 実施内容（実績）	公立保育所において、自園調理の特性を最大限に活かし、こどもたちの健やかな成長を支える食育を推進した。					

(2) 医療提供体制の充実

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）		
ア	こどもや子育て をしている人が 医療機関の受診 に必要な情報を 得ることができ るよう、市内の 医療機関に関す る情報を多様な 媒体を活用して わかりやすく提 供します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	今後も休日小児科診療、 休日・夜間救急診療など の医療機関に関する情報 について、ホームペー ジ・SNS等を通じた提 供を継続する。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	子育て世代がアクセスしやすい電子媒体（ホームページ、SNS等）に よる休日の当番医情報や、お盆・夏季及び年末年始の休診情報の提供						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・休日小児科診療、休日・夜間救急診療、埼玉県小児救急電話 相談（＃8000）等について、ホームページに掲載。 ・お盆・夏季及び年末年始の休診情報をホームページ、SNSに て発信。 ・子育て支援制度レジストリにて休日小児科診療を公開。						
イ	医療提供体制を 維持・確保する ための支援や関 係機関との連携 により、初期 （軽傷）、第二 次（重症）及び 第三次（重篤） の救急医療体制 を整備します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	・引き続き在宅当番医制 及び救急医療支援事業を 実施することにより、休 日・夜間における初期救 急医療体制を確保する。 ・東部北地区病院群輪番 制の運営支援、及び公的 病院救急医療等運営費の 補助によって二次、三次 救急医療体制を確保す る。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・在宅当番医制の運営 ・救急病院の当直医確保への支援 ・東部北地区病院群輪番制の運営支援 ・埼玉東部消防組合との連携 ・救急医療体制推進協議会等での協議 ・公的病院救急医療等運営費の補助						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・在宅当番医制を運営。 ・救急病院の当直医確保を支援。 ・東部北地区病院群輪番制の運営を支援。 ・埼玉東部消防組合と連携。 ・救急医療体制推進協議会等での協議を実施。 ・公的病院救急医療等運営費を補助。						
ウ	多くの医療機関 が休診となる休 日に、こどもが 必要な医療を受 けることができ るよう、市内の 小児科専門医が 当番制で診療に あたる休日小児 科診療体制を整 備します。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き小児科医と連携 し、受診体制の整備を 図っていく。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・休日小児科診療の実施 ・市民への周知（広報紙、ホームページ、子育てメール、SNS等） ・当番日調整会議の開催						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・休日小児科診療を実施した（42回）。 ・市民への周知（広報紙、ホームページ、子育てメール、SNS等）を行った。 ・当番日調整会議を7月に開催した。						
エ	小学生までのこ どもを育ててい る保護者や学校 の養護教諭など を対象に、小児 科医による救急 講座と子育て相 談を実施しま す。	1 概ね 達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 継続（改善）	引き続き小児科医と協 議、調整し実施する。ま た、多くの対象者に参加 していただけるよう周知 する。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小児科医による救急講座・子育て相談の実施 ・市民への周知(チラシ、ポスター、広報紙、子育てメール、SNS等)						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・小児科医による救急講座・子育て相談を9月に実施した（参加者45人）。 ・市民への周知(チラシ、ポスター、広報紙、子育てメール、SNS等)を行った。						

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
オ	市内で特に整備が必要となっている産婦人科の開設の実現を目指し、市内で産婦人科を開設する場合に市が開設費用の一部を補助する制度を周知します。	3 大幅に遅れている	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	ホームページやチラシ等で周知を行う他、済生会加須病院へ引き続き要望を行っていく。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	埼玉県済生会加須病院の開院に伴う埼玉県済生会との包括的連携に関する協定において、「済生会加須病院は、市民ニーズに対応した診療科目の確保に努める」としていることから、同病院に対し周産期医療の必要性について説明し、産婦人科の開設を要望する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	埼玉県済生会加須病院の開院に伴う埼玉県済生会との包括的連携に関する協定において、「済生会加須病院は、市民ニーズに対応した診療科目の確保に努める」としていることから、同病院に対し周産期医療の必要性について説明し、産婦人科の開設を要望した。					
カ	埼玉県看護師等育英奨学金の貸与を受けて養成施設に就学し、卒業後に、正規の就学期間を超え期間にわたり引き続き市内の医療機関等に従事している人に奨学金の返還に要する費用の一部を助成し、市内の医療機関等で看護業務に従事する看護師等を確保します。	2 やや遅れている	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、広報やホームページ等で周知を実施するほか支援漏れがないかどうか医療機関に照会を実施していく。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市内の医療機関等における看護師や准看護師を確保するための支援制度として制定した「加須市看護師等育成確保支援事業補助金交付要綱」の活用に向け、市ホームページ等で周知する。 ・対象者に助成を行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・市内の医療機関等における看護師や准看護師を確保するための支援制度として制定した「加須市看護師等育成確保支援事業補助金交付要綱」の活用に向け、市ホームページ等で周知した。 ・対象者に助成を行った。					

(3) 医療にかかる経済的支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	養育のため病院に入院することを必要とする新生児・幼児について、養育医療費を支給します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・出産後直ちに医療を必要とする未熟児の保護者にかかる医療費負担を公費で支援し、未熟児の保健の向上と保護者の負担軽減を図る。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市内に居住し、医師が入院養育を必要と認めた満1歳未満の未熟児を対象に医療費を助成					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・申請に基づき、適正な医療費助成を行った。					
イ	こどもの保護者に対し、こどもにかかる医療費の一部を助成します。また、こどもの医療費助成については、国が全国統一で対応すべきものであるため、国に制度の創設を要望します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も引き続き、医療費助成を継続していく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・制度内容の周知。 ・子育て支援医療費の支給。 ・国の施策として事業化を要望。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・18歳年度末までのこどもに係る医療費を支給することで、子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。また、受給者へ制度内容を周知し、適正に支給することができた。					
ウ	心身に重度の障がいのあるこども・若者に対して、重度心身障害者医療費や自立支援医療費を支給します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も引き続き、医療費助成を継続していく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	一定の障害者手帳を所持している対象者や医療機関に定期的に通院している対象者から申請を受け付け、医療費の負担助成を実施。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	一定以上の障害者手帳を所持している対象者から医療費申請を受け付け、医療費の負担助成を実施。					

基本目標 1 1 こども・若者、子育てにやさしい環境をつくる

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	こども・若 者、子育てに やさしい環境 をつくる	1 目標を達成	指標(単位)	市のホームページで子育てや教育について掲載している ページへのアクセス回数 (回)					今後も子育て世代が必要 な情報を迅速に入手でき る環境を維持していく。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	170,523	178,000	185,500	193,000	200,000	
			実績	179,684					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市HPのトップページの「分野から探す」及び「ライフシーン」の各エリア において、子育て情報を集約して掲載することで、子育て世代が求める情報 を直感的に探し出せる導線を構築し、利用者の利便性が高まった結果、アク セス回数が目標値を上回ったため。						
2	こども・若 者、子育てに やさしい環境 をつくる	1 目標を達成	指標(単位)	「赤ちゃんの駅」の設置箇所数 (箇所)					ホームページ等で周知を 行うとともに、赤ちゃん の駅の表示の改善や、備 品の修繕を行い、安心安 全な利用に努める。
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)	
			目標	176	180	183	187	190	
			実績	184					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内に106施設、184箇所設置済。						

(1) こどもまんなか社会への気運醸成

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）		
ア	こども・若者の利益を第一に、こども・若者に関する取組や政策が社会のまんなかに据えられる「こどもまんなか社会」の実現に向けて、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、取り組んだ内容などの情報を積極的に発信します。	1 概 ね 達 成		実施	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	・今後も引き続き、こども・若者の意見を聴き、こどもまんなかアクションを実施していく。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・こどもまんなかサポーター宣言を実施する。						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・「秋のこどもまんなか月間」に合わせ、令和7年11月1日、加須市は、こども家庭庁が提唱する「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言した。						

(2) こども政策DXの推進

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
ア	こども・若者や子育て当事者に必要な情報や支援が届くよう、若い世代にとってなじみやすいSNSなどを活用して積極的に情報発信するとともに、情報を必要とする人が必要な情報によりアクセスしやすくなるよう、広報を充実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も子育て世代が必要な情報を迅速に入手できる環境を維持していく。多様な媒体を通じた情報発信を継続し、子育て家庭の利便性向上を図る。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子育てに関する動画を、各SNSの市公式アカウントで発信 ・市HPトップページの複数エリア（「分野から探す」と「ライフシーン」）に、引き続き、子育て情報をまとめて表示 ・SNSからも子育て情報にアクセスしやすいように、市LINE公式アカウントリッチメニューの専用タブ「子育て」を引き続き活用 ・すすく子育て相談室が発信する子育て情報メールを、LINEアプリでも受け取れる機能を、市LINEアカウントで引き続き活用					
令和7年度 実施内容 （実績）	・子育てに関する動画を各SNSで配信した。 ・市HPのトップページの「分野から探す」及び「ライフシーン」の各エリアにおいて、子育て情報を集約して掲載し、市LINE公式アカウントのリッチメニュー内に専用のタブ「子育て」を継続して運用することで、アクセス導線を確保した。 ・LINEアプリ上でもすすく子育て相談室の配信情報を受信できる機能を継続して活用した。								
イ	子育て世帯の行政手続にかかる負担を軽減するため、デジタル技術を活用して窓口サービスを充実させるとともに、オンライン手続を拡大します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・市民のニーズが高く、利便性の向上や業務の効率化が期待できる手続を優先してオンライン化するとともに、ホームページや広報紙、SNS等多様な媒体を利用して各種オンライン手続の更なる利用促進を図る。 ・手続自体をオンラインファーストの考え方にシフトし、窓口に行かない・来させない取組を強化する。 ・令和7年度までの検討結果を踏まえ、書かない窓口を含めた「スマートな窓口」への取組について、再検討し庁内合意形成を図る。
				拡充	拡充	拡充	拡充	拡充	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・マイナポータルや電子申請サービスを活用して、子育て支援等に関するオンライン手続を拡充（行かない・来させない窓口への取組） ・窓口での書類作成や申請手続の簡素化を図るため、書かない・待たない窓口の整備に向けて本格的に検討					
令和7年度 実施内容 （実績）	・子育て支援等に関する各種申請・届出やアンケート等について、オンライン手続を拡充するとともに、広報紙やSNS等媒体を利用して周知を行い、オンライン利用の促進を図った。 ・書かない窓口を含めた「スマートな窓口」の整備について、窓口サービス向上検討委員会や政策会議等による合意形成を図ったが、令和8年度の予算化は見送りとなった（継続して検討）。								
ウ	こども・若者や子育て当事者が、制度や支援の利用について気軽に問い合わせや相談をすることができるよう、オンラインによる問い合わせや相談対応を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・従来の電話やメールでの受付を継続しつつ、オンラインで手軽に予約ができる環境を拡充する。 ・子育て世帯等相談者の多様なニーズに対応するため、各種業務でオンライン相談を積極的に取り入れ、利用促進を図る。
				実施	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・就学や子育てに関する相談等の予約受付をオンライン化するとともに、場所を選ばず自宅などからオンラインで相談可能となるよう体制を整備					
令和7年度 実施内容 （実績）	・電子申請サービスを活用して「就学相談」「子育てに関するオンライン相談」の予約受付をオンライン化した。 ・子育てに関するオンライン相談を実施したが、問い合わせはなかった。								
エ	妊婦健康診査の記録や年齢別通知などの多彩な機能を備え、妊娠、出産、育児までをサポートできる電子版母子健康手帳を整備します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	令和8年3月31日に電子版母子手帳ガイドラインが発出されたため、電子版母子手帳導入に向けた検討を行っていく。
				調査・検討	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・電子母子手帳導入に向けてベンダーの検討・決定 ・令和8年度導入に向けての予算策定					
令和7年度 実施内容 （実績）	・国や近隣市町村の動向確認した。								

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
オ	事務の効率化を図り、サービスの質の向上を図るため、登降園管理や保護者通知、給付事務など、保育、学童保育、幼児教育に係る業務のデジタル化に取り組みます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	保育業務支援システムの導入により、保護者と保育士双方の利便性が向上した。今後は、現場の声を活かし、システム活用範囲のさらなる拡大を検討する。また、保育のみならず学童保育等の関連事務においてもデジタル化を段階的に進め、事務処理の効率化を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	保育業務支援システムを活用し登降園の連絡や保護者への通知をすることで、仕事を持つ保護者に対する子育て支援を行う。保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に通学して椅子児童に対し、学校施設等を利用して放課後の居場所を確保し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	公立保育所において保育業務支援システムを本格的に活用し、登降園管理や保護者への連絡・通知等のデジタル化を推進した。これにより、保護者の利便性向上とともに、保育士の事務負担が軽減され、こどもと向き合う時間の確保等、保育の質向上に寄与した。					
カ①	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 調査・検討	令和9年度 調査・検討	令和10年度 調査・検討	令和11年度 （目標年） 調査・検討	令和8年度の導入に向けて、準備を進めていく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	PMHの実施に向けて検討。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	令和8年度の実施に向けて、PMHに関係する他課と調整・検討した。					
カ②	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 調査・検討	令和9年度 調査・検討	令和10年度 調査・検討	令和11年度 （目標年） 調査・検討	令和8年度の導入に向けて、準備を進めていく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	PMHの実施に向けて検討。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	令和8年度の実施に向けて、PMHに関係する他課と調整・検討した。					
カ③	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	・国や他自治体、市場等の動向を注視しながら、具体的な検討を進める。
			令和7年度 実施内容 （計画）	令和8年度のPMH参加に向け、国や他自治体、市場等の動向を注視しながら、具体的な検討を進める。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・国が開催している自治体向けデジタル化説明会に参加し、円滑にデジタル化移行ができるよう情報収集を行った。					

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
カ④	国が推進しているPMH（医療費助成や予防接種、母子保健などの分野におけるマイナンバーカードを活用したデジタル化を実現するための自治体・医療機関などをつなぐ情報連携システム）の取組への参加について、その実現性や効果などを踏まえて検討します。	1 概 ね 達 成	方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 実施	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・国や他自治体、市場等の動向を注視しながら、参加する事務事業や時期など具体的な検討を進める。 →医療費助成のオンライン資格確認：令和8年度内。 →予防接種のデジタル化：令和9年度内。 →母子保健のデジタル化：未定。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・埼玉県や近隣自治体、医療機関等の動向を注視しつつ、適切な時期にPMH(Public Medical Hub)へ参加することが必要であることから、国・県、システムベンダ等へ情報収集を行うとともに、各業務、近隣自治体等へ参加の意向を確認					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・令和8年度の実施に向けて、国の説明会等に参加するなどして情報収集に努めるとともに、PMHの関係課やシステムベンダとの打合せ等により情報共有を図った。 ・近隣自治体に対し、PMHへの参加意向等調査を実施し、動向等を把握した。					

(3) 親同士や地域住民との交流機会の創出

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	市として地域子育て支援センターを運営するとともに、民間地域子育て支援センターの運営費の一部を助成することによって、親同士や親子が身近な地域で交流できる場を確保します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・各地域で活動する子育て支援団体との連携により、子育てに関する情報の共有化を図るとともに、子育て家庭の現状と課題を把握し、地域ぐるみで子育てを支援する体制づくりと意識の醸成を図る。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子育て中の方を対象に親子の交流の場の提供 ・親子交流会、育児相談の開催 ・子育てサークルの育成、子育て情報の提供					
令和7年度 実施内容 （実績）	・子育て支援団体等が中心となって身近な地域に親子で交流できるサロンを運営し、23,245人の保護者及び児童がボランティア及び利用者と交流できた。								
イ	地域で活動する子育て支援団体と連携し、子育て中の人とそのこどもが集い、交流できる場を提供します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、助成を実施する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・団体の活動費を一部助成					
令和7年度 実施内容 （実績）	・加須市大利根母子福祉会に18,000円の補助金を交付した。								
ウ	親同士や地域住民との交流を促進するため、子育てイベント情報などをSNSなどで配信します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・利用者に向けた情報発信を引き続き継続する。
				実施	実施	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・かぞホッとメール（子育て情報メール）の配信					
令和7年度 実施内容 （実績）	・子育てイベント情報・子どもの健康に関する情報・医療機関情報等の情報を294件配信した。								
エ	こどもを遊ばせながら、親同士が集い交流できる三世代交流会を開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・休会となる地区愛育班が増えている中、活動を継続している愛育班が支援を継続する。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・加須市母子愛育連合会への子育て支援、三世代交流事業の委託					
令和7年度 実施内容 （実績）	・加須市母子愛育連合会が子育て支援を33回、三世代交流を5回実施した。								

(4) 子育てしやすい住環境の整備

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
ア	乳幼児を育てている人が、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整備するため、おむつ交換や授乳を行うことができる環境づくりを推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・ホームページ等で周知を行うとともに、赤ちゃんの駅の表示の改善や、備品の修繕を行い、安心安全な利用に努める。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市ホームページ等での周知及び「赤ちゃんの駅」の表示改善 ・備品の修繕の実施					
令和7年度 実施内容 （実績）	・市内に106施設、184箇所設置済。								
イ	安心して子育てをできる環境を整備するため、三世代で同居するために住宅の取得又は増改築をした人が一定の要件を満たした場合に、住宅の取得又は増改築に要した費用の一部を助成します。	2 やや遅れている	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、三世代同居を目的とした住宅の取得又はリフォームに係る費用の一部を助成する。 ・積極的な制度周知を行い、申請件数の増加を図る。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	三世代同居を目的とした住宅の取得又はリフォームに係る費用の一部を助成し、三世代で同居する家族の市内への定住化を促進するとともに、市内産業の活性化を図る。					
令和7年度 実施内容 （実績）	事業の周知に取り組んだが、申請件数は目標の3割だった（目標20件、実績5件）。								
ウ①	公共施設のバリアフリー化を推進するとともに、埼玉県等と連携して駅舎や民間施設のバリアフリー化を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	国及び県の補助制度に注視するとともに、県を通じて東武鉄道(株)に対する要望を実施する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において設置の責務がある市内3駅（加須駅、花崎駅、新古河駅）のバリアフリー化の措置が講じられているため、東武日光線柳生駅のバリアフリー化について、埼玉県交通政策課を通じての要望を継続して実施する。					
令和7年度 実施内容 （実績）	10月に埼玉県企画財政部交通政策課が実施した「令和7年度鉄道整備要望」において、東武日光線柳生駅のバリアフリー化に関する要望を実施した。								
ウ②	公共施設のバリアフリー化を推進するとともに、埼玉県等と連携して駅舎や民間施設のバリアフリー化を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	○公共施設の長寿命化改良工事等に併せたバリアフリー化の実施。 ・昭和中学校外3校屋内運動場空調設備設置等工事。 ・大利根中学校外3校屋内運動場空調設備設置等工事。 ・高柳小学校舎長寿命化改良工事。 ・新保育所新築工事。 ・本庁舎給排水衛生設備改修工事。 ・礼羽小学校屋内運動場アリーナ床他改修工事。 ・加須西中学校校舎長寿命化改良工事設計業務委託。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	○公共施設の長寿命化改良工事等に併せたバリアフリー化の実施 ・礼羽小学校校舎長寿命化改良工事 ・高柳小学校校舎長寿命化改良工事設計業務委託 ・新保育所新築工事設計業務委託 ○民間施設に対する加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく指導、助言等					
令和7年度 実施内容 （実績）	○公共施設の長寿命化改良工事等に併せたバリアフリー化の実施。 ・礼羽小学校校舎長寿命化改良工事。 ・高柳小学校校舎長寿命化改良工事設計業務委託。 ・新保育所新築工事設計業務委託。 ・消防団第1分団詰所新築工事。 ○民間施設に対する加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく指導、助言等を14回行った。								

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 調査・検討	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施		
エ	加須駅周辺を中心に「住む」「働く」「憩う」「学ぶ」「つなぐ」といった都市機能の集積を図り、市民との協働による誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。	2 やや 遅 れ て い る	方向性						・優先的まちづくりゾーン基本計画に基づき事業化想定区域に整備する道路・公園に関する業務委託を引き続き実施する。 ・加須駅・駅周辺アンケート調査結果を踏まえ、にぎわい創出のアイデアを検討いただく「未来を語るデザイン会議」を開催する。 ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトにおける地域まちづくり計画の策定に向け、県や民間事業者と連携して準備を進める。	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・市議会の2会派から提出された加須駅南口の開発に関する提案、要望の内容について、関係各課と検討し、必要に応じて計画等の改訂を実施 ・民間事業者の公募条件を整理したことで明確となった様々な課題について、解決に向けて協議を実施 ・市が整備する道路と公園について、必要となる計画の策定や調査、測量を実施						
			令和7年度 実施内容 （実績）	・市議会主要会派から提出された計画の見直しが必要となる具体的な提案・要望について、課題の整理や必要な取組案などの検討を行った。 ・会派が開催する勉強会において、検討結果等について意見交換し共通理解を図り、計画どおりに道路・公園整備に関する業務委託を執行した。 ・加須駅・駅周辺利用者アンケート調査を実施し、にぎわい創出の取組に向けた基礎データを得た。結果を市ホームページで公表した。						

基本目標12 「子育て」・「子育て」を支える

＜指標を設定している取組の評価区分＞

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
1	「子育て」・ 「子育て」を支える	1 目標を達成	指標(単位)	保育所等への入所待機児童数 (人)				
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)
			目標	0	0	0	0	0
			実績	0				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和7年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、受け入れ態勢の充実を図る。
2	「子育て」・ 「子育て」を支える	1 目標を達成	指標(単位)	自分の将来の人生設計(仕事や生活など)について考えたことがあることも・若者の割合 (%)				
			年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 (目標年)
			目標	51.8	56.0	60.0	65.0	70.0
			実績	84.7				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市内小学校5年生および中学校2年生の児童生徒にアンケート調査を実施した。自分のこれからことや、将来やってみたいことについて考えたことがあるか否かの設問に対し、「よく考える」「ときどき考える」と回答した小学生が87.9%。中学生が82.2%。平均すると84.7%という結果となった。					今後も市の調査を継続するとともに、国の調査動向を注視し、最新の数値の把握に努める。

本指標は、こども家庭庁「こども政策の推進に関する意識調査」における「自分の将来についての人生設計(ライフプラン)」について考えたことがあることも・若者の割合」を参考に設定しております。

参考: こども家庭庁調査結果 令和5年度 51.8%、令和7年度45.7%

調査対象: インターネットの登録モニターのうち、16~49歳の未婚及び既婚の男女に対し、男女、年代、居住地、未婚を令和6年度住民基本台帳の人口構成比に近似するように割り付けた調査対象とした。

調査数: 10,107人

調査手法: インターネット調査

調査範囲: 日本全国

(1) 質の高い幼児教育・保育の充実

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア	幼児教育・保育に携わる人材の専門性を高める研修などを行うことにより、提供する教育・保育の質を高めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	研修で得た学びを日々の保育実践に生かすと共に、放課後の居場所の充実に向けて利用者ニーズの把握や活動内容の改善を進め、保育の質の向上を図る。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	公私立幼稚園合同研修や公立幼稚園職員対象のプレスチェック研修といった、保育の質を高められるような研修を取り入れていく。保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に通学して椅子児童に対し、学校施設等を利用して放課後の居場所を確保し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	公私立幼稚園合同研修や公立幼稚園職員対象のプレスチェック研修を実施し、こども理解や保育実践について学びを深めた。学校施設等を活用した放課後の居場所を継続的に提供し、児童の安全確保と健全育成を推進した。							
イ	あらかじめ保育士を確保し、受け入れ体制を整えた民間保育所に補助することにより、低年齢児（0歳児・1歳児）の年度途中の入所ニーズに対応します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も安定的に低年齢児への保育サービスが提供できるように、受け入れ体制を整えている保育所に対して助成を行う。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	安定的に低年齢児（0歳児・1歳児）の受け入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた保育所に対して助成を行う。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	低年齢児（0歳児・1歳児）の年度途中入所ニーズに対し、迅速かつ柔軟に対応するため、必要な保育士を確保し、受入体制を整えた民間保育所に対し補助を実施した。							
ウ	就業形態の多様化などによる延長保育のニーズに対応するため、延長保育及び夜間保育を実施するとともに、市立幼稚園における預かり保育を充実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も長時間保育の需要に対し、保護者の就労支援となるよう、延長保育を行う民間保育所に対して補助を行う。また、夜間保育を必要とする児童のスムーズな入所を実施する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	長時間保育の需要に対応し、保護者の就労支援となるよう、保育短時間（8時間）・保育標準時間（11時間）を越えて、朝は7時から夜は8時までの範囲で、延長保育時間を設定し実施する保育所を確保する。子育て家庭に対する就労支援を図るため、三俣第二保育園（R5.10.01より三俣第二夜間保育園から名称変更）において夜間（22時まで）保育を適切に実施する。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	長時間保育の需要に対応し、保護者の就労支援となるよう、保育短時間（8時間）・保育標準時間（11時間）を越えて、朝は7時から夜は8時までの範囲で、延長保育時間を設定し実施する保育所を確保した。子育て家庭に対する就労支援を図るため、三俣第二保育園（R5.10.01より三俣第二夜間保育園から名称変更）において夜間（22時まで）保育を適切に実施した。							
エ	障がいの有無にかかわらず、幼児教育・保育を受けられるよう、市立の幼稚園及び保育所の受入体制を確保します。また、民間の幼稚園及び保育所における受け入れを推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	民間保育所における障がい児受け入れの促進を図ることができた。一方で、年々多様化する障がい児保育のニーズに対し、より一層質の高い保育を提供するための専門的な知識や対応力が求められている。今後も、補助制度の継続し、障がいの有無にかかわらず、全てのこどもが教育・保育を受けられる環境の実現を目指す。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	障がい児の受け入れを推進するために、民間保育所における保育士の加配に対し補助を行うことにより、円滑な障がい児保育を行う。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	障がい児を受け入れている民間保育所に対し、保育士の加配に係る補助を実施した。							

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
オ	病気の回復期にある乳幼児を預かる施設に対し、看護師などの配置に要する費用の一部を助成することにより、病後児保育の受け皿を確保します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、病後児保育事業を提供する市内施設に対し支援を行う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	病気の回復期にある保育を必要とする児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	病気の回復期にある保育を必要とする児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援した。					
カ	家庭において保育を受けることが困難となった乳幼児の保育ニーズに対応するため、市立保育所での受け入れを行うとともに、一時保育を実施する民間の保育所、幼稚園、認定こども園に補助金を交付することにより受け皿を確保します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	保護者の急病や多様な勤務形態により、一時的に保育を必要とする乳幼児を受け入れる民間保育所等に対して補助を行う。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	保護者の育児疲れ解消や急病への緊急対応、多様な勤務形態の保護者の就労支援など、週3日までを限度とする一時的に保育を必要とする児童を受け入れる保育所を確保する。 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了から最大16時30分まで、定期的、または一時・緊急的に保育を必要とする幼児を対象に保育を行う。 また、長期休業日中は8時30分から最大16時30分まで、保育を必要とする幼児を対象に保育を行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	保護者の育児疲れ解消や急病への緊急対応、多様な勤務形態の保護者の就労支援など、週3日までを限度とする一時的に保育を必要とする児童を受け入れる保育所を確保した。 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了から最大16時30分まで、定期的、または一時・緊急的に保育を必要とする幼児を対象に保育を行った。					
キ	民間保育所への補助を行うことにより、施設の整備や職員の処遇改善などを推進し、保育環境を充実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、園運営の安定化を支援し、保護者が安心して利用でき、児童が健やかに育つことができる質の高い保育の実現に向けて取り組んでいく。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	民間保育所の運営充実と振興及び職員の給与処遇等を改善することにより、保育環境の整備・充実を図り、保育所入所児童の健全な育成を図る。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	市内民間保育所における保育環境の整備および職員の処遇改善を推進するため、運営費への助成を実施した。					
ク	保護者の就労などにより、家庭保育が困難な家庭の小学生を対象に、小学校や幼稚園の教室などを利用して適切な遊びと生活の場を提供します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	こどもの意見を聞きながら、放課後児童クラブに新しい遊びや多様な活動を取り入れることを検討していく。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や夏休みなどの長期休業等に小学校の余裕教室、公共施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	休息、遊び、自主的な学習、おやつ、文化的行事等の取組を通じ、こどもにとってより良い生活の場を提供することができた。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ケ	保育所や幼稚園 などの指導監査 などを計画的に 実施し、教育・ 保育の質を高め ます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・適切な保育環境の確保 を図るため、引続き指導 監査を実施する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・指導監査等実施計画に基づき指導監査を実施する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・指導監査を計画通り実施し、適正な保育環境であることを確 認した。					
コ	保護者の就労状 況に関係なく、 一定時間、保育 所などに子ども を預けることが できる「こども 誰でも通園制 度」を実施しま す。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	民間保育施設に実施意向 を確認したところ、実施 意向を示す施設はなかつ た。 令和8年度から加須市立 わらべ保育園で制度を实 施する。 引き続き、民間保育施設 の意向を確認し、制度の 充実を図る。
			調査・検討	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	こども誰でも通園制度の令和8年度本格実施に向け、関係例規の制定及 び実施施設の検討。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	令和8年度のこども誰でも通園制度の本格実施に向けて、関係 条例等を整備するとともに、受け入れ態勢の検討を行った。					

(2) 家庭教育への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
ア	子育て中の保護者を対象に、就学前子育て講座、親の学習講座及び家庭教育学級を開催するなど、こどもと親の育ちを応援する学びの機会を充実させます。	2 やや遅れている	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・家庭教育推進のため、開催回数は例年とほぼ同数だが、少子化の影響で参加者は目標の数値とひらきがある。 ・今後は、各学校等に埼玉県家庭教育アドバイザーの活用を周知し、埼玉県生涯学習推進課及び東部教育事務所との連携を強化したい。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・就学前子育て講座、親の学習講座、家庭教育学級の開催 ・市内在住の家庭教育アドバイザーへの情報提供					
令和7年度 実施内容 （実績）	1 加須地域 ○「世代間の交流」、「子育て講座」、「人権教育」等をテーマに心豊かな人間形成を育むための講座などを開催した。 実施コミセン：加須地域5コミセン（加須、不動岡、礼羽、水深、大越）。 延べ実施回数：7回 延べ参加者数：409人。 2 駒西・北川辺・大利根地域 ○就学時健康診断の機会を捉え、保護者を対象にした講座を開催し、学校や家庭での児童に対する保護者の悩みや不安の解消を図った。 延べ実施回数：全11校・各校において各1回開催。 延べ参加者数：計270人。								
イ	地域において主体的に家庭教育支援の取組を行う家庭教育支援チームと連携して、子育てサロンや講座を開催し、子育てについての知識の普及や保護者同士の交流を促進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・各地域で活動する子育て支援団体との連携により、子育てに関する情報の共有化を図るとともに、子育て家庭の現状と課題を把握し、地域ぐるみで子育てを支援する体制づくりと意識の醸成を図る。
				実施	実施	実施	実施	実施	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子育て中の親子を対象に子育て相談や情報交換等の場の提供 ・子育てサークル等子育てボランティアへの活動の場の提供					
令和7年度 実施内容 （実績）	・子育て支援団体等が中心となって身近な地域に親子で交流できるサロンを運営し、23,245人の保護者及び児童がボランティア及び利用者と交流できた。								

(3) 学校教育への支援

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度 （目標年）
ア	個に応じた指導の充実を通して、学力の向上が図られるよう、チーム・ティーチングや少人数指導による授業を展開します。また、きめ細かな学習・生活指導を行い、心の教育を充実させます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・教育活動補助員の配置要綱を学習指導だけでなく、校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）での不登校児童生徒の対応ができるようにした。 ・学習指導の補助を行うことで、個に応じた指導の充実、スペシャルサポートルーム対応を行うことで担任や校内の教員の負担軽減を図る。 ・不登校対応を教育活動補助員任せになることなく、担任と不登校児童生徒の関係を維持できるよう訪問をとおして、確認していく。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小学校は1学級の人数が31人以上、中学校は1学級の人数が36人以上の学級がある学年に会計年度任用職員（教育活動補助員）を配置 ・学級担任とのチームティーチングや少人数指導により、個に応じた学習指導や生活指導を実施 ・児童生徒と関わる時間の増加による個別学習の推進					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・学級担任とのチームティーチングや少人数指導により、個に応じた学習指導や生活指導を実施し、きめ細やかな支援を行った。 ・教育活動補助員の配置基準を学習支援だけでなく、加須市の教育課題である不登校にも対応できるように配置要綱を改めた。					
イ	市立幼稚園及び小・中学校に公開保育の指定や研究委嘱を行うとともに、指導助言を行うなどして、市立幼稚園及び小・中学校の教育力と教職員の指導力を高めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・幼稚園及び小・中学校に研究委嘱を行い、充実した教育活動の実践を図る。 ・教育課程検討委員会において、埼玉県学力・学習状況調査の分析を行い、加須市の課題を共通理解するとともに、各校の課題を把握し、改善に向けた取組を行う。 ・体力向上推進委員会において、児童生徒の課題を明らかにし、具体的な取組を協議・実践することで体力向上を図る。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小学校、中学校数校に研究を委嘱 ・学力向上を図るために学力向上推進委員会（教育課程 検討委員会）を開催 ・学習指導法の改善のための教科等への支援を実施 ・加須市教育研究会、加須市小・中学校児童生徒体力向上推進委員会への支援 ・加須市小・中学校ICT教育推進委員会及びICT教育支援に係る定期訪問により、情報活用能力育成への支援					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・MEXCBTを用いた各校へのチャレンジシートの配布や加須市チャレンジテストの実施など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。 ・学力分析シートを作成し、各校の傾向の分析や課題解決に向けた指導・助言を行った。					
ウ	土曜日や日曜日に、中学生の学力向上のための教室を開催し、こどもの実態に応じたきめ細かな学習指導を展開します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・学習の環境の充実にむけて、学習サポーターの拡充を図る。また、学習サポーターを最大限生かすことができるように、コーディネーターとの連携を深める。 ・各会場の参加生徒の均等化を図るとともに参加人数を増やすため、会場選択制にする。
			令和7年度 実施内容 （計画）	・中学生学力アップ教室「加須まなびTime」の実施					
			令和7年度 実施内容 （実績）	・学力向上を図るための非常勤講師の配置を行った。 ・中学生学力アップ教室「加須まなびTime」の実施（オープンチャットを活用した連絡体制等の確立）を行った。 ・6会場の実施、会場選択制とした。					

＜指標を設定していない取組の評価区分＞

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
エ	すべての小学校に外国語活動指導助手、中学校に外国語指導助手を配置するなどして、こどもの外国語を使ったコミュニケーション能力を育成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・全ての小学校に外国語活動指導助手（ＡＦＴ）を配置し、英語によるコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力の育成を図る。 ・全ての中学校に外国語指導助手（ＡＬＴ）を配置し、英語による簡単な情報や考え等を理解し、表現したり伝え合ったりするコミュニケーション能力の向上を図る。 ・英語教育研究員が、全ての学校を計画的に訪問し、指導・助言を行い、授業改善を目指す。 ・児童生徒向けに加え、教員対象のイングリッシュ・サマー・キャンプを実施し、児童生徒や教職員の英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。 ・英検検定料助成事業において、S-CBTも助成対象にし、学習意欲や学力のさらなる向上を図る。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・英語教育研究員と担当による学校訪問での授業支援と指導 ・授業者と指導助手の指導力向上に向けた研修会の実施 ・イングリッシュ・サマー・キャンプの実施 ・市立中学校生徒を対象に英検検定料の助成、英検対策講座の実施 ・スピーチコンテストに向けた指導支援					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・英語教育研究員と指導主事が、学校を訪問し、指導・助言を行った。 ・イングリッシュ・サマー・キャンプを実施し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図った。 ・学力向上に向けた外国語教育研修会を実施し、教員の指導力向上を図った。 ・3級、準2級英検の検定料を助成し、英語を学ぶ意欲付けや学力向上を図った。							
オ	ＩＣＴを効果的に活用し、新しい時代を生き抜く力を身に付けたこどもを育成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・校務系コンピュータのリース契約更新を行う。 ・学習用タブレット端末の適切な管理を行う。 ・ＩＣＴ教育支援に係る定期訪問等を活用し、授業改善や情報活用能力の育成に関する助言や支援を行う。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・校務系コンピュータのリース契約更新 ・学習支援ソフトの契約更新 ・次期端末整備の実施 ・消耗品費、修繕費を措置 ・加須市学校ＩＣＴ活用推進計画に基づいた1人1台端末の活用を図るための研修の充実 ・一人一台学習用端末を活用した授業による、児童生徒の確かな学力の向上及び情報活用能力の育成 ・加須市小・中学校ＩＣＴ教育推進委員会及びＩＣＴ教育支援に係る定期訪問により、情報活用能力育成への支援 ・かぞ学びDXオンデマンド研修による、教職員のＩＣＴ活用指導力向上への支援					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・校務系コンピュータ及び学習支援ソフトのリース契約を更新した。 ・学習用タブレット端末の更新を行った。 ・加須市小・中学校ＩＣＴ教育推進委員会及びＩＣＴ教育支援に係る定期訪問により、情報活用能力育成への支援をした。 ・かぞ学びDXオンデマンド研修による、教職員のＩＣＴ活用指導力向上への支援をした。							
カ	加須未来館のプラネタリウムや望遠鏡などを活用し、こどもの科学や理科への興味や関心を高めます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・株式会社デジタルプラストと連携した宇宙教育の推進を図る。 ・小学校4年生を対象として、加須未来館を活用した理科学習を実施する。（プラネタリウム、望遠鏡等の活用）。 ・小・小連携の観点から、1クラスの人数が少ない学校で、日程の調整ができた場合は、合同で実施する。
				継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	
			令和7年度 実施内容 （計画）	・小学4年生を対象として加須未来館を活用した理科学習の実施（プラネタリウム、望遠鏡等の活用）					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・小学校4年生を対象として、加須未来館を活用した理科学習を実施した。							

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施		令和11年度 （目標年） 実施
キ①	保育所・幼稚園から中学校までの連続性のある教育指導により、児童・生徒がより学校に適応しやすくなるよう、教職員の校種間交流や幼児・児童・生徒の異年齢交流の取組を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	今後も、発達段階に 応じて保育所・幼稚園・小学校の交流事業を継続し、 幼児の学校生活に対する不安の解消や、連続性のある指導につなげる。
			令和7年度 実施内容（計画）	保育所・幼稚園と小学校で、計画的・継続的に交流活動を行うことにより、幼児の生活の場が広がるとともに、その関わり合いによって豊かな体験が得られる機会をつくる。教職員は、連絡会を設けたり保育参観や授業参観をしたりして相互の連携を図る機会をつくる。					
			令和7年度 実施内容（実績）	保育所・幼稚園から小学校への円滑な接続を目指し、各施設間で相互に連携した交流活動を計画的に実施した。					
キ②	保育所・幼稚園から中学校までの連続性のある教育指導により、児童・生徒がより学校に適応しやすくなるよう、教職員の校種間交流や幼児・児童・生徒の異年齢交流の取組を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・リンクミーティング（中学校区の合同会議）を通して保・幼・小中一貫教育の充実を図る。 ・保育所・幼稚園から小・中学校への「縦」の連携に加え、同一小学校区内の保育園と幼稚園、同一中学校区内の小学校といった「横」の連携についても併せて取り組む。 ・リンクミーティングの成果及び交流活動の実績を振り返り、次年度に向けて連携を強化させていく。
			令和7年度 実施内容（計画）	・中学校区内において、校種間の教職員、家庭、地域が目指す子ども像を共有し、幼児教育、義務教育における学びの連続性を意識した一貫性のある教育の実現のために中学校区リンクミーティング（中学校区合同会議）の実施 ・市立小・中学校全校に「コミュニティスクール」を導入					
			令和7年度 実施内容（実績）	・各中学校区におけるリンクミーティングの実施。 ・中学校区リンクミーティングの委員変更（校長・園長・所長のみを基本）。					
ク	すべての小・中学校でコミュニティ・スクール制度（学校運営協議会制度）を展開することにより、地域との協働による学校運営を推進します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 継続（改善）	令和8年度 継続（改善）	令和9年度 継続（改善）	令和10年度 継続（改善）	令和11年度 （目標年） 継続（改善）	・加須市学校運営協議会委員委嘱・任命式及び全体研修会を開催する。 ・加須市コミュニティ・スクール地域連絡協議会を開催する。 ・コミュニティ・スクール実践事例集の作成及び周知を行う。 ・学校運営協議会だより「かそコミスクだより」を発行する。 ・コミュニティ・スクール好事例のオンデマンド動画の作成、配信を行う。（田ヶ谷小、加須平成中）。
			令和7年度 実施内容（計画）	・中学校区内において、校種間の教職員、家庭、地域が目指す子ども像を共有し、幼児教育、義務教育における学びの連続性を意識した一貫性のある教育の実現のために中学校区リンクミーティング（中学校区合同会議）の実施 ・市立小・中学校全校に「コミュニティスクール」を導入					
			令和7年度 実施内容（実績）	・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施（市立全小・中学校）及び伴走支援を行う。					
ケ	市長部局と教育委員会が地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、より民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度 実施	令和8年度 実施	令和9年度 実施	令和10年度 実施	令和11年度 （目標年） 実施	引き続き必要に応じて総合教育会議を開催し、教育行政全般にわたる課題の協議・調整を行う。
			令和7年度 実施内容（計画）	必要に応じて総合教育会議を開催し、教育行政全般にわたる課題の協議・調整を行う。					
			令和7年度 実施内容（実績）	魅力ある学校づくりの実現に向け、学校の再編やあり方、学校と地域の関わり、加須市がめざす学校教育について、意見交換を行った。					

(4) 子育てにかかる経済的負担の軽減

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ア①	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的な負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、事業を実施することで経済的負担の軽減を図る。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・妊婦に対する経済的支援として妊娠時に妊婦1人につき5万円、出産時に胎児1人につき5万円を支給 ・保健師または助産師等が、妊産婦と直接面接することにより、継続的な関係性を築く機会を得ることを目的に出産準備助成品を支給					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・医療機関において医師が胎児心拍を確認し、市に対して申請した方に5万円、出産された妊婦の方で、胎児の数の届出書を市に提出された方に胎児（流産、死産、人工中絶した胎児も対象）一人につき5万円を支給した。							
ア②	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的な負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、誕生記念祝品として、絆サポート券を支給する。また、基準日（1月1日）時点で15歳までの子どもを5人以上養育している家庭を、記念品（10,000円分の絆サポート券）を添えて表彰する。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・子どもを出産した方又はその配偶者であって、支給要件を満たす方に誕生記念祝品として、出生児童1人につき10,000円分の絆サポート券を支給する。 ・同一世帯に18歳までの子どもが2人以上いる家庭に第3子以降の子どもが誕生した場合に、絆サポート券（10,000円分）を支給する。 ・基準日（1月1日）時点で15歳までの子どもを5人以上養育している家庭を、記念品（10,000円分の絆サポート券）を添えて表彰する。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	対象者に絆サポート券を漏れなく贈呈できた。 ・絆サポート券支給者数：令和7年度 508人。 ・絆サポート券支給者数（第3子以降）：令和7年度 97人。 ・表彰対象家庭：令和7年度：1家庭。							
ア③	妊婦のための支援給付や出産育児一時金の支給などにより、出産準備にかかる経済的な負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・支給漏れを防ぐため、出生届を出された方に、一時金の受け取りについて確認するとともに、申請書受領後は速やかに支給を行う。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	国民健康保険被保険者が出産した場合、出産育児一時金として48万8千円（産科医療補償制度加入者は50万円）を国民健康保険団体連合会を通じ、原則として医療機関へ直接支給。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	国民健康保険被保険者が出産した場合、出産育児一時金として48万8千円（産科医療補償制度加入者は50万円）を国民健康保険団体連合会を通じ、原則として医療機関へ直接支給。 差額支給の対象者については通知をし、申請書受領後は速やかに支給した。							
イ	産前産後期間における国民年金保険料及び国民健康保険税の免除制度を周知します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	出生届提出時にパンフレットを配付するなど周知を徹底できていることから、今後も同様の手法で取り組みを継続していく。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	○国民年金保険料及び国民健康保険税の産前産後期間の免除制度について周知 ・母子手帳交付時や出生届提出時にパンフレットを配付 ・広報誌やホームページ等への掲載 ・公共施設に周知ポスターを掲示					
	令和7年度 実施内容 （実績）	○国民年金保険料及び国民健康保険税の産前産後期間の免除制度について周知。 ・母子手帳交付時や出生届提出時にパンフレットを配付。 ・ホームページへの掲載。 ・窓口でチラシを配架。							

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
ウ	18歳の年度末までにあることも・若者の保護者に児童手当を支給し、こどもの育ちを支えます。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、対象者に児童手当を適正に支給する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・18歳の年度末までの児童について児童手当を支給する。 ・制度の周知 ・児童手当の支給（定時払（年6回偶数月）、随時払）					
	令和7年度 実施内容 （実績）	・現況届による支給率は99%を超え、児童手当を適正に支給することができた。 ・制度の周知。 ・児童手当の支給（定時払（年6回偶数月）、随時払）。							
エ	保育所保育料及び学童保育料の多子軽減措置を講じ、多子世帯の子育てにかかる経済的負担を軽減します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	今後も引き続き対象となる児童の保育料軽減を行い、また、民間放課後児童クラブに保育料減免に係る保育料の補填を適切に行っていく。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	年収約360万円未満の世帯について、兄弟の年齢制限を撤廃し、第2子半額、第3子以降は無料。年収約360万円未満のひとり親世帯については、第1子から半額とし、第2子以降は無料。 公営の放課後児童健全育成事業の場合、利用者の保育料を減額。 民営の放課後児童健全育成事業の場合、公営の保育料軽減額を踏まえ、各放課後児童クラブへ補てん。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	年収約360万円未満の世帯について、兄弟の年齢制限を撤廃し、第2子半額、第3子以降は無料。年収約360万円未満のひとり親世帯については、第1子から半額とし、第2子以降は無料。 公営の放課後児童健全育成事業の場合、利用者の保育料を減額。 民営の放課後児童健全育成事業の場合、公営の保育料軽減額を踏まえ、各放課後児童クラブへ補てん。							
オ	幼稚園・保育所などを利用する低所得世帯などの副食材料費及び教材・行事費の一部を助成します。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	引き続き、適正に支給する。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	生活保護世帯、低所得世帯、多子世帯の子どもが幼稚園・保育所等を利用した場合に支払うべき日用品、文房具等に要する費用の一部を補助することにより、これら世帯の特定教育・保育等の利用が図られ、すべての子どもの健やかな成長を支援する。					
	令和7年度 実施内容 （実績）	生活保護世帯、低所得世帯、多子世帯の子どもが幼稚園・保育所等を利用した場合に支払うべき日用品、文房具等に要する費用の一部を補助することにより、これら世帯の特定教育・保育等の利用が図られ、すべての子どもの健やかな成長を支援した。							
カ	特別支援学級に在籍することや一定程度の障がいのあるこどもの通学にかかる費用の一部を助成し、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。	1 概ね達成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対して、制度の周知を徹底する。
			継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）	継続（改善）		
			令和7年度 実施内容 （計画）	・支弁区分（3段階）の認定 ・就学奨励費の支給（年3回） ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施					
	令和7年度 実施内容 （実績）	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、各学校の協力を得ながら制度の周知を行った。 保護者及び学校から提出された資料に基づき、就学奨励費を計算し支給することで、学校生活に係る経費について保護者の経済的負担の軽減を図った。							

<指標を設定していない取組の評価区分>

【評価】は3段階評価(1概ね達成、2やや遅れている、3大幅に遅れている)

記号	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】事業・取組の方向性 【中段】実施内容（計画） 【下段】実施内容（実績）					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
キ	精神又は身体に 中度又は重度の 障がいがあるた め、日常生活に おいて一定の介 護を必要とする 20歳未満のこ ども・若者を養 育している人に特 別児童扶養手当 を支給します。	1 概 ね 達 成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	・引き続き、適切な審査 を行い、手当の支給を行 う。
			実施	実施	実施	実施	実施		
			令和7年度 実施内容 （計画）	精神又は身体に中度又は重度の障がいがあるため、日常生活において一定の介護を必要とする20歳未満の児童を育てている対象者から、申請を受付、審査の上、手当を支給する。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	精神又は身体に中度又は重度の障がいがあるため、日常生活において一定の介護を必要とする20歳未満の児童を育てている対象者からの申請を受付、審査の上、手当を支給。					
ク	子育て世帯など から要望のある 学校給食費の無 償化について、 全国で統一的な 対応が図られる よう、引き続き 国に要望しま す。	1 概 ね 達 成	方向性	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 （目標年）	学校給食費の無償化につ いては、統一的な対応が 図られるよう、全国市長 会等を通じて国への要望 を継続していく。
			実施	調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討		
			令和7年度 実施内容 （計画）	学校給食費の無償化については、統一的な対応が図られるよう、国に対し引き続き要望を行う。					
			令和7年度 実施内容 （実績）	学校給食費については、自治体個々の対応ではなく、国としての統一的な対応をしていくべき課題と考える。物価高騰の影響を大きく受けている子育て世帯への支援策として、学校給食費の無償化について全国市長会を通じて要望した。					

第3編 教育・保育等及び地域子ども・子育て 支援事業の提供体制の確保

1 幼稚園教育・保育所保育の充実【こども保育課】

① 幼稚園・認定こども園(1号認定、3～5歳児)

(単位：人)

令和7年度計画値		
量 の 見 込 み	1号 ①	858
	市外受託 ②	6
	市外委託 ③	126
	小計 (①+②-③)	738
確 保 方 策	1号認定	市内④ 1,195
		他市⑤ 126
	確認を受けない幼稚園⑥	
	小計 (④+⑤+⑥)-⑤	
量の過不足 (④+⑤+⑥-⑤)-(①+②-③)		667

(単位：人)

実績値(R8.4.1)	差
756	△ 102
8	2
140	14
624	△ 114
1,180	△ 15
140	14
210	0
1,390	△ 15
766	99

② 保育所・認定こども園など(2号認定、3～5歳児)

■量の見込みと確保方策

(単位：人)

令和7年度計画値		
量 の 見 込 み	2号認定 ①	1,182
	市外受託 ②	29
	市外委託 ③	57
	小計 (①+②-③)	1,154
確 保 方 策	教育・保育	市内④ 1,429
		他市⑤ 57
	地域型保育 ⑥	
	認可外保育施設 ⑦	
	小計 (④+⑤+⑦)-⑤	
量の過不足 (④+⑤+⑦-⑤)-(①+②-③)		307

実績値(R8.4.1)	差
1,221	39
23	△ 6
64	7
1,180	26
1,399	△ 30
64	7
32	0
1,431	△ 30
251	△ 56

③ 保育所・認定こども園など(3号認定、0～2歳児)

■量の見込みと確保方策

(単位：人)

			令和7年度計画値	
			0～2歳	内0歳
量 の 見 込 み	3号認定 ①		721	88
	市外受託 ②		17	2
	市外委託 ③		41	4
	小計 (①+②-③)		697	86
確 保 方 策	教育・ 保育	市内④	775	162
		他市⑤	41	4
	地域型保育 ⑥		0	0
	認可外保育施設 ⑦		77	19
	小計 (④+⑤+⑥+⑦)-⑤		852	181
	量の過不足 (④+⑤+⑥+⑦-⑤)-(①+②-③)		155	95

実績値(R8.4.1)		差	
0～2歳	内0歳	0～2歳	内0歳
773	93	52	5
16	1	△ 1	△ 1
19	3	△ 22	△ 1
770	91	73	5
821	153	46	△ 9
19	3	△ 22	△ 1
0	0	0	0
77	19	0	0
898	172	46	△ 9
128	81	△ 27	△ 14

2 地域子ども・子育て支援事業の充実

①利用者支援事業【すくすく子育て相談室】

特定型

	令和7年度計画値
量の見込み(か所)	1
確保方策(か所)	1

実績値(R8.3.31)	差
1	0
1	0

こども家庭センター型

	令和7年度計画値
量の見込み(か所)	1
確保方策(か所)	1

実績値(R8.3.31)	差
1	0
1	0

地域子育て相談機関

	令和7年度計画値
量の見込み(か所)	7
確保方策(か所) 地域子育て支援拠点	7
確保方策(か所) 市立幼稚園	8

実績値(R8.3.31)	差
7	0
7	0
8	0

②妊婦等包括相談支援事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(回)	妊娠届出数 600
	1組当たり面談回数 3
	面談実施合計回数 1,800
確保方策(回)	1,800

実績値(R8.3.31)	差
569	△ 31
3	0
1,707	△ 93
1,800	0

③延長保育事業【こども保育課】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	564
確保方策(人)	2,204
確保方策(箇所)	23

実績値(R8.3.31)	差
769	205
2,241	37
23	0

④実費徴収に係る補足給付を行う事業【こども保育課】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	50
確保方策(人)	50

実績値(R8.3.31)	差
66	16
66	16

⑤多様な事業者の参入促進・能力活用事業【こども保育課】

	令和7年度計画値
量の見込み	
確保方策	

実績値(R8.3.31)	差
0	0
0	0

⑥放課後児童健全育成事業【こども保育課】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	1,636
確保方策(人)	1,880
量の過不足②-①	244

実績値(R8.3.31)	差
1,479	△ 157
1,935	55
456	212

⑦子育て短期支援事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人日)	50
確保方策(人日)	50

実績値(R8.3.31)	差
74	24
74	24

⑧乳児家庭全戸訪問事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(回)	557
確保方策	実施体制:11人 実施機関:すくすく子育て相談室

実績値(R8.3.31)	差
502	△ 55
実施体制:14人 実施機関:すくすく子育て相談室	—

⑨養育支援訪問事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	130
確保方策	実施体制:7人 実施機関:すくすく子育て相談室

実績値(R8.3.31)	差
96	△ 34
実施体制:13人 実施機関:すくすく子育て相談室	—

⑩子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	50
確保方策(人)	70
確保方策(回)	支援体制:児童福祉担当(社会福祉士) 保護児童対策連絡協議会:12回

実績値(R8.3.31)	差
82	32
82	12
支援体制:児童福祉担当(社会福祉士) 要保護児童対策連絡協議会:12回	—

⑪子育て世帯訪問支援事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人日)	10
確保方策(人日)	10

実績値(R8.3.31)	差
2	△ 8
10	0

⑫児童育成支援拠点事業【子育て支援課・すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み	
確保方策	

実績値(R8.3.31)	差
0	0
0	0

⑬親子関係形成支援事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人)	20
確保方策(人)	20

実績値(R8.3.31)	差
15	△ 5
20	0

⑭地域子育て支援拠点事業【すくすく子育て相談室】

	令和7年度計画値
量の見込み(人回)	9,700
確保方策(人回)	9,700
確保方策(箇所) 地域子育て支援拠点	7
確保方策(箇所) 市立幼稚園	8

実績値(R8.3.31)	差
9167	△ 533
9167	△ 533
7	0
8	0

⑮一時預かり事業【こども保育課・すくすく子育て相談室】

幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)

	令和7年度計画値
量の見込み(人日)	4,401
確保方策(人日)	33,000

実績値(R7.3.31)	差
5,141	740
33,000	0

一時預かり事業(在園児対象型を除く)、子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)、子育て短期支援事業(トワイライトステイ)

		令和7年度計画値
量の見込み(人日)		867
確保方策(人日)	一時預かり事業(在園児対象型を除く)	8,200
	子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)	170
	子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	120

実績値(R7.3.31)	差
409	△ 458
10,200	2,000
335	165
120	0

⑮病児保育事業【こども保育課】

		令和7年度計画値
量の見込み(人日)		110
確保方策(人日)		2,000

実績値(R8.3.31)	差
363	253
2,000	0

⑯子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)【すくすく子育て相談室】

		令和7年度計画値
量の見込み(人日)		3,920
確保方策(人日)	子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)	510
	子育て援助活動支援事業(就学児)	3,410

実績値(R8.3.31)	差
3,290	△ 630
510	0
3,410	0

⑩妊婦健康診査【すくすく子育て相談室】

		令和7年度計画値
量の見込み(人日)		610
確保方策(人日)		610

実績値(R8.3.31)	差
562	△ 48
610	0

⑪産後ケア事業【すくすく子育て相談室】

訪問型

		令和7年度計画値
量の見込み(人)		38
確保方策(人日)		38

実績値(R8.3.31)	差
40	2
40	2

デイサービス型

		令和7年度計画値
量の見込み(人)		38
確保方策(人日)		38

実績値(R8.3.31)	差
133	95
133	95

宿泊型

		令和7年度計画値
量の見込み(人)		56
確保方策(人日)		56

実績値(R8.3.31)	差
121	65
121	65

⑫乳児等通園支援事業【こども保育課】

		令和7年度計画値
量の見込み(人日)		
確保方策(人日)		

実績値(R8.3.31)	差
0	0
0	0